授業に役立つコンテンツを毎週月曜日に更新！

math connect がんばる先生のための算数・数学ポータルサイト

▶実際のサイトはこちらから
ご覧ください！

東京書籍の math connect LINE 公式アカウント はじめました!!

math connectの
更新情報を
毎週木曜日に
お届けします！

小学校算数

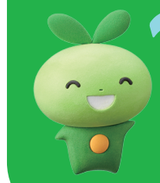
東京書籍【小学校算数】

友だち登録を
二次元コードより
お願いします!!

中学校数学

東京書籍【中学校数学】

算数や数学の
役立つ情報を
指導時期に合わせて
配信します！



情報誌「math connect」！

情報誌「math connect」は、
思考力・判断力・表現力等を
いっそう伸ばしたり、
ICT を有効活用したりするといった、
今こそ求められることを
テーマとして取り上げた
新しい算数・数学の情報誌です。

アーカイブは
こちらから

東京書籍

本社　〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1　Tel：03-5390-7386（小学算数）Fax：03-5390-7326
支社・出張所　札幌 011-562-5721　仙台 022-297-2666　東京 03-5390-7467　金沢 076-222-7581　名古屋 052-950-2260
大阪 06-6397-1350　広島 082-568-2577　福岡 092-771-1536　鹿児島 099-213-1770　那覇 098-834-8084
ホームページ　https://www.tokyo-shoseki.co.jp　教育情報サイト　東書Eネット　https://ten.tokyo-shoseki.co.jp

Microsoft、Microsoft Forms は、マイクロソフトグループ企業の商標です。
Google、Google Forms は Google LLC の商標です。
Lentrance は、日本国、米国、及びその他の国における株式会社 Lentrance の登録商標または商標です。

令和６教　内容解説資料

A6556

東京書籍

新編

新しい算数

― 教科書のご案内 ―

紙 と デジタル の
両面から、
児童の学びと
先生の指導に
寄り添います！

ご好評の
１年①の
A4 判化は
継続です！

令和 6 年度 小学校

内容解説資料

令和６年度 小学校教科書 特設サイトがオープンしました！

または、東京書籍　算数　検索

＼＼ Q＆A は随時更新！／／

この資料は、令和６年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

次の時代を担う子どもたちのために

算数の学習を通して、児童がじっくり考える楽しさを知り、問題を自分で見つけて解決したり、解決した問題の「先」を考えたりする力を身につけられるよう、様々な工夫を凝らして「新編 新しい算数」を編集しています。

算数の授業で学んだことが、身のまわりの生活や自分の将来にもつながっていることを実感できるように、環境教育や防災・安全教育、SDGs などのテーマも積極的に取り入れています。

紙とデジタルの双方の強みをいかし、その相乗効果を実現する仕組みを教科書に取り入れています。例えば、QR コンテンツに動画を取り入れたり、補充や活用の問題をデジタル化して配置したりしています。

さらに充実した「新編 新しい算数」で、すべての児童が、数学的活動の中で数学的な見方・考え方をフルに働かせながら、考える力をしっかり身につけることを期待しています。

筑波大学 教授　清水（しみず） 美憲（よしのり）

「新編 新しい算数」で「主体的・対話的で深い学び」を実現しよう

数学は社会のさまざまな基盤を支え長い歴史を持ち発展してきた学問です。

高度情報社会からさらに変貌しようとしている時代に、数学的な見方・考え方はますます重要になっています。「主体的・対話的で深い学び」を掲げる学習指導要領の精神をいかす算数の教科書として、編集委員会では、今回さらに工夫を重ねました。既習事項を振り返り、新たに学ぶことにいかしていけるように誘う吹き出しを明示しました。また、ICT をいかした学びに応える工夫も強力に推し進めています。幼児期に育まれた数量・図形への関心・感覚の上に、小学校の算数教育があり、さらに中・高等学校でも数学に親しみ、未来社会を開拓する力を育てていきたいと願っています。

お茶の水女子大学 名誉教授　真島（まじま） 秀行（ひでゆき）

すべての子どもたちに、算数を学ぶ楽しさを

すべての子どもたちに、どんな環境においても、算数の学びを保証すること。
その算数の学びは、予測困難なこれからの社会において、子どもたちの支えになるものであること。
そして、この思いを実際に指導にあたる先生方と共有し支援すること。

「新編 新しい算数」の３つの特長と、
算数教育キーワードへのアプローチが、その思いを叶えます。

特長 1
ICT 活用で、さらに学びを充実させるには？
p.6 ～ 13
紹介動画

特長 2
学びをつなぎ、学びを切り拓く力を育てるためには？
p.14 ～ 31
紹介動画

特長 3
忙しい毎日。それでも授業づくりを万全にするには？
p.32 ～ 39
紹介動画

３つの特長に関連するキーワード

知識・技能 …… p.9
思考力・判断力・表現力等 …… p.8、14、16、20、25、28、29
主体的に学習に取り組む態度 …… p.6、24
主体的・対話的で深い学び …… p.8、16、20、23、25、29
数学的な見方・考え方 …… p.14、19、20、21
数学的活動 …… p.6、8、16、21、22、24、25 ～ 29
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 …… p.26
指導の個別化 …… p.11
キャリア教育 …… p.30

キーワードから見る教科書

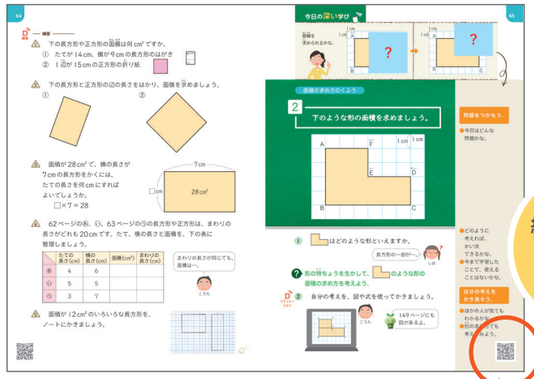
幼保小連携 …… p.40
特別支援教育、ユニバーサルデザイン …… p.41
小中連携 …… p.42 ～ 43
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 …… p.44
SDGs …… p.45
情報の読解力と活用能力 …… p.45
プログラミング教育 …… p.46
他教科関連 …… p.47
カリキュラム・マネジメント …… p.47
倍と割合、分数、統計（教材の特長的な取り扱い） …… p.48 ～ 50

《著作関係者一覧》 …… p.51
《年間指導計画一覧》 …… p.52 ～ 53
《math connect のご紹介》 …… p.54

数学的に考える楽しさ、よさが見つかる教科書

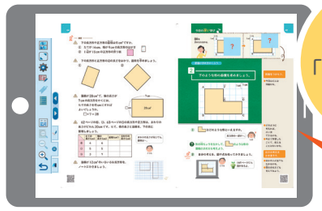
「新編 新しい算数」は、**紙の教科書の内容充実**に加えて、**学習者用デジタル教科書**で
「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指します。
さらに、**教師用指導書**や**指導者用デジタルブック**※で、
先生方の指導を支援します。 ※新しく指導書同梱での購入が可能です。

《 紙の教科書 》



紙面の二次元コードを読み取る

《 学習用デジタル教科書 》



画面上の「D マーク」を選択

児童も先生も豊富なQR コンテンツを活用できます！

児童の学習動機を創出する動画や、
問題解決で活用できるシミュレーションなどで、
深い学びを支えます。
→ p. 6 ～ 13

Check!

令和 6 年度から英語科で本格導入される「学習者用デジタル教科書」は、**早ければ令和 7 年度から算数科でも導入される見込みです。**

《 教師用指導書 指導編（教科書朱書き） 》

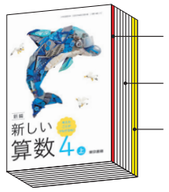
《 教師用指導書 指導編 デジタル版 》

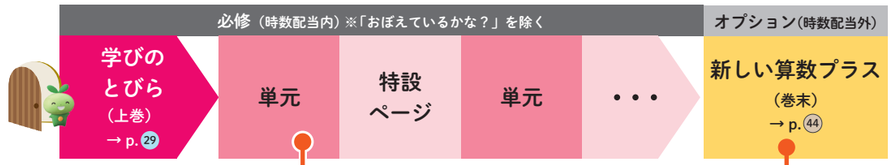
画面上の「D マーク」を選択

《 指導者用デジタルブック（指導書同梱で購入可能） 》

「新編 新しい算数」の全体構成

「新編 新しい算数」では、多様な個に応じるため、
必修とオプションの 2 部構成にしています（2 年以上の各巻）。
また、演習を除く時間のページは、
「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、
問題解決型の授業を想定した構成・展開としています。





単元内の紙面構成の工夫

→ p. 14 ～ 31

既習を活用して解決する力を育てる！

＼ 同じように考えると ／

新しい課題に出会った際に、
それまでに学習したことを
活用して考えることを促進します。→ p. 20

さらに学びを深める！
次時の学習を創造する！

＼ それなら ／

学習内容の理解をさらに深めたり、
学習したことをもとに次時の学習を
創造することを促したりします。→ p. 21 22

充実の約1450コンテンツ！

授業の導入から単元末まで、
さまざまな場面で
深い学びを支えます。→ p. 6 ～ 12

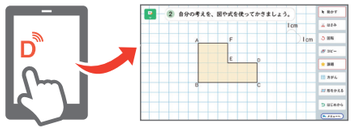
特長 1

ICT活用で、さらに学びを充実させるには?

●「新編 新しい算数」では、より学習意欲を高めたり、理解を深めたりするため、**単元の導入**、**問題の解決**、**演習および理解の状況把握や評価**、**つまずきへの対策**などに活用できる**QRコンテンツを約1450ご用意**しました。
QRコンテンツの活用で、さらに充実した学びを支援します。
全て自社で作成したコンテンツのため、家庭でも授業でも安心してお使いいただけます。
※第三者が作成した外部サイトへのリンクはありません。

推しQRコンテンツ一覧はこちら！

学習者用デジタル教科書なら、QRコンテンツがワンタッチで起動！



QRコンテンツの具体的な活用例や指導展開例は、別冊「QRコンテンツ活用マニュアル」をご覧ください。

早ければ、**令和7年度**より算数科でも**学習者用デジタル教科書が本格導入予定**です。学習者用デジタル教科書なら、コンテンツの起動も素早く、さらに手軽に活用することができます。

先生の声
単元の導入では、学習する動機を子ども自ら持てるようにしたいです。

Check!

学習との出会いがさらに充実

単元導入のバリエーションがさらに豊かに！

●単元導入において、**子どもの“学びたい！”を引き出す動画**を3年以上で**全20本**ご用意しました。
単元導入のバリエーションがさらに充実します。

オープニングムービー 全20本

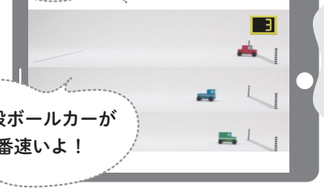
＃数学的活動　＃主体的に学習に取り組む態度

3年「小数」では

▲3年下 p.14「同じ数かな？」

速さはちがったような…。

やっぱり3台とも速さがちがう！

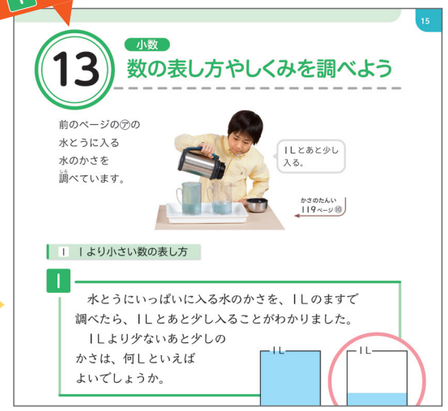


赤の段ボールカーが1番速いよ！

？
3台とも3秒で走る段ボールカー。
でも比べると速さは違う…。
どうすれば記録の違いを表せるかな？

単元導入例1
オープニングムービー ▶ I
単元プロローグの代わりにオープニングムービーで動機づけを行い、学習に入る。

I の問題



▲3年下 p.15

4年「変わり方調べ」では

単元導入例2
オープニングムービー ▶ 単元プロローグ ▶ I
オープニングムービー、単元プロローグを両方活用して、単元導入をより丁寧にする。

▲4年下 p.50「ともなって変わる量は？」

おかしの量が変わると、ほかにも…。

？
ともなって変わる量は、ほかにもあるかな？

単元プロローグ

▲4年下 p.50

ほかのオープニングムービーも、もっと知りたい！考えたい！という**知的好奇心をより高める**内容です。**ぜひ、ご覧ください！！**

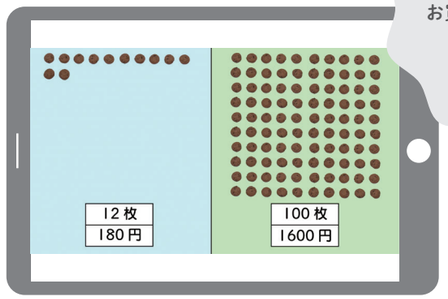
5年「単位量あたりの大きさ」では

◀5年下 p.26「比べられるかな？」

学習動機を創出する動画
日常の場面から算数の課題を見出すことで、「解決したい」という学習動機を創出します。

？
多い方がお買い得そうだけど…。
どうすれば比べられるかな。

字幕のON／OFF機能付き！



先生の声

試行錯誤を重ねることが、
思考力・判断力・表現力等を
育てるために不可欠です。

Check!

簡単な操作で、主体的・対話的で深い学びをサポート

D シミュレーション 約180

主体的・対話的で深い学び　# 思考力・判断力・表現力等　# 数学的活動

●**自力解決や集団解決で活用できるコンテンツ**を多数ご用意しています。

プログラミング教育→ p. 46

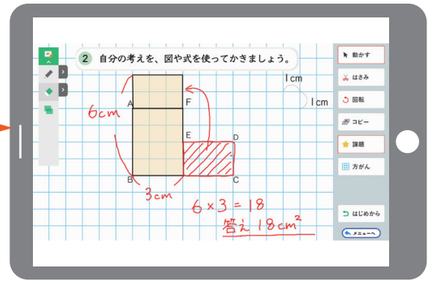
Check!

試行錯誤が簡単かつ効率的

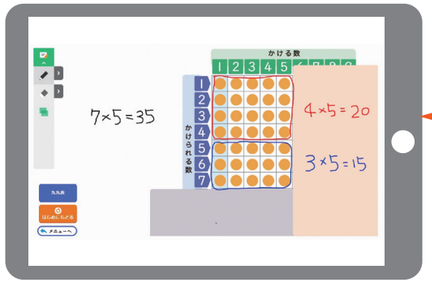
L 字型の面積を求める場面では、何度でも試行錯誤ができるため、多様な考えが出やすくなります。粘り強く考え表現する時間や、式や図を用いて説明したり、友だちの考えを読み取ったりする活動がより充実し、思考力・判断力・表現力等をいっそう伸長させます。

4 年下 p.65「面積の求め方を考えよう」▶

4 年「面積のくらべ方と表し方」



2 年「かけ算(2)」



▲ 2 年下 p.29「九九をつくろう（7 のだん）」

自分の考えを表現しやすい！

2 年「かけ算」では、乗数を変えながら、アレイ図を使って九九をつくっていきます。
アレイ図の上に書き込めるので、考えを表現したり説明したりしやすく、また、多様な考えを引き出しやすくなります。

別冊「つまずきへの取り組み」p.3 もあわせてご覧ください。

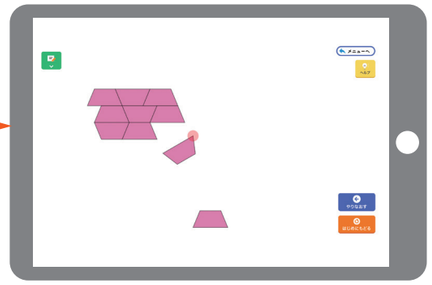
Check!

紙面の内容を拡張！

教科書紙面にある平行四辺形の敷き詰めのほか、台形やひし形の敷き詰めにも取り組むことで、図形に対する見方や感覚をいっそう豊かにします。

4 年下 p.33「四角形はしきつめられるかな」▶

4 年「垂直、平行と四角形」



5 年「単位量あたりの大きさ」

▲ 5 年下 p.32「どちらが速いかな？」

Check!

「速さ」の理解を徹底サポート！

二人の走った時間や距離を設定し、実際に走る様子を演示することができます。
「同じ時間なら、…」、「同じ距離なら、…」という場面を動的に考察することで、「速さ」を決める 2 量を見出す対話が深まります。

先生の声

円のかき方や筆算の仕方などは、
繰り返し子どもに
見せられると便利です。

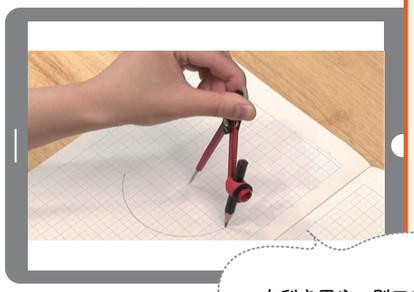
Check!

動的な演示で、学習効果や効率が向上

D 動画 約100

個別最適な学び　# 知識・技能

3 年「円と球」



▲ 3 年下 p.7「円のかき方を知ろう」

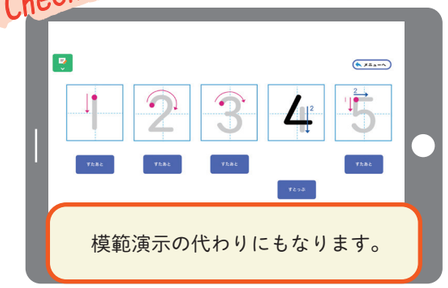
技能定着のための映像コンテンツを多数用意

している。繰り返し見たり、一時停止して確認したりできるため、個に応じたペースで技能を身につけることができます。

左利き用や、別アングルからの動画もご用意！

Check!

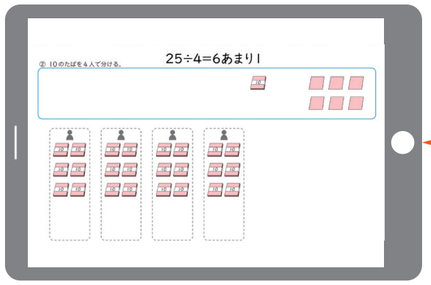
1 年「なかまづくりと かず」



模範演示の代わりにもなります。

▲ 1 年① p.9「すうじのかきじゅん（1 ～ 5）」

4 年「わり算の筆算(1)」



◀ 4 年上 p.48「256 ÷ 4 の筆算のしかたを考えよう」

Check!

筆算の意味理解をより深める

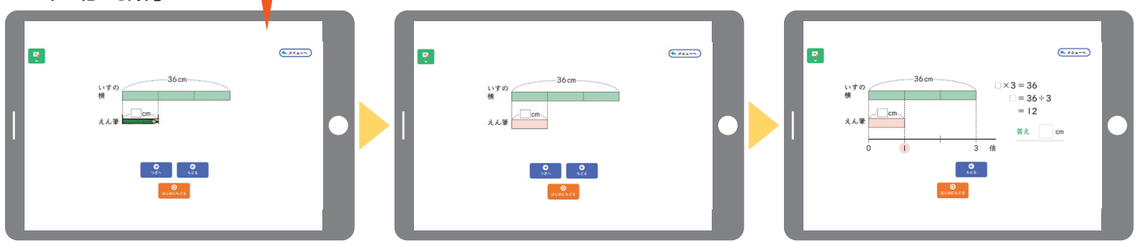
加減乗除の筆算の仕方や、筆算の手続きの意味をアニメーションで確認することができます。

Check!

図のかき方を段階的に示し、理解を促進！

数量の関係の把握が難しい「倍の学習」などでは、具体的な絵図からテープ図への抽象化もスムーズに行えます。

3 年「倍の計算」



▲ 3 年下 p.79「もとにする大きさをもとめるために図に表そう」

先生の声

各時の練習問題を、
児童の理解の状況把握や
評価にも活用したいです。

Check!

学習状況の把握や、学習評価への活用を効率的に

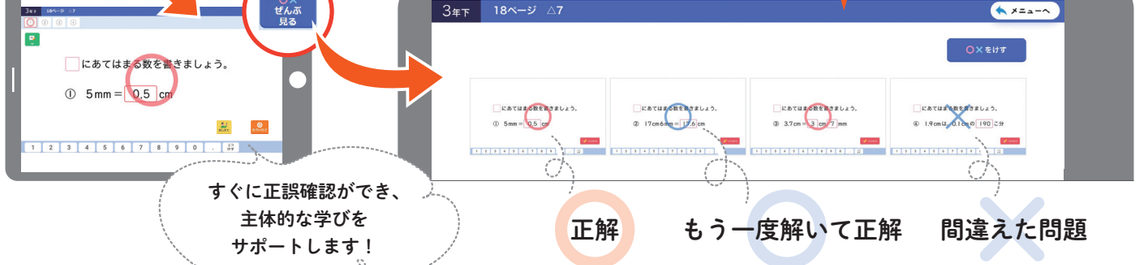
D 練習 約1060

個別最適な学び　# 学習評価

● 2年以降では原則、**練習問題を QR コンテンツ化**し、**正誤判定**と**結果の記録機能**を搭載しました。結果を収集することで、評価に活用することもできます。

▲3年下 p.18 7

3年「小数」



Check!

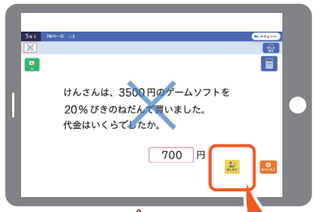
正誤の結果を一覧表示できるため、スクリーンショットなどを活用して効率的に結果を収集することが可能です。
クラス全体の理解や定着の傾向も把握しやすくなります。

すぐに正誤確認ができ、
主体的な学びを
サポートします！

正解　もう一度解いて正解　間違えた問題

つまずきの多い問題は、さらに手厚く支援

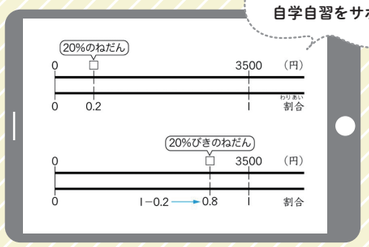
●**つまずきの多い問題にはヒントや解説**があるので、自学自習にも適しています。



▲5年下 p.76 ⚠

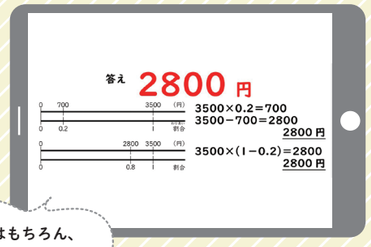
解きっぱなしに
させない手厚い
フォロー！

① ヒント を押すと、数直線の図など解決の手がかりが確認できます。



家庭学習など、
自学自習をサポート！

② 正誤判定後の おしえて を押すと、答えの解説も確認できます。



復習はもちろん、
解き直しにも便利！

先生の声

一人ひとりのつまずきに
寄り添いたいです。

Check!

つまずきの多い問題に理解支援コンテンツを用意

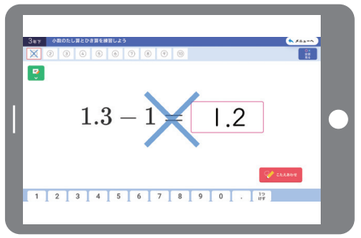
D つまずき対策

個別最適な学び　# 指導の個別化

●学力調査等でつまずきの多い問題に対しては、**教科書にない追加の練習問題**や**理解を促進する動画**などをご用意しました。個別最適な学び、特に**指導の個別化の実現**にご活用いただけます。

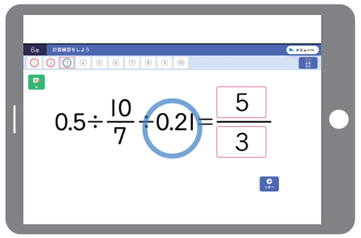
つまずきに対する取り組みは、別冊「**つまずきへの取り組み**」もあわせてご覧ください。

整数と小数の混じった計算



▲3年下 p.24
「小数のたし算とひき算を練習しよう」

小数と分数の混じった計算



▲6年 p.61「計算練習をしよう」

時刻と時間の意味

▲2年上 p.77
「時こくと時間をあらわそう」

時間の経過を視覚化することで、理解を促進します。

Check!

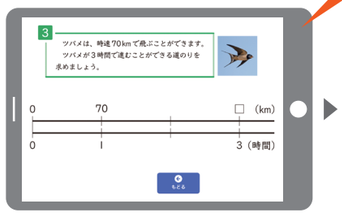
時速、分速、秒速を動画で解説

時速や分速、秒速の意味理解を促進する動画を用意しました。つまずきやすい「速さ」の意味理解をサポートします。

▲5年下 p.36「時速、分速、秒速って何？」

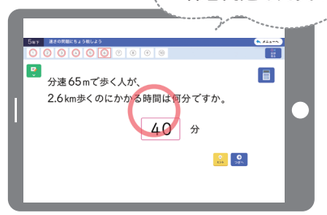
Check!

数直線の図へのかき表し方を、段階的に表示します。



▲5年下 p.37「数直線の図に表そう」

追加の
練習問題も充実！



▲5年下 p.38「速さの問題にちょう戦しよう」

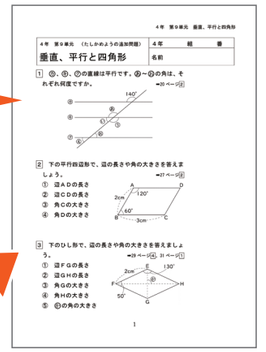
Check!

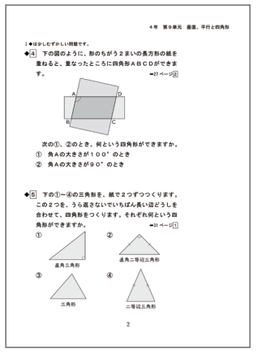
追加の問題も充実

図形単元などでは、リクエストの多い**追加の練習問題**や**発展問題**、授業で使える**ワークシートの PDF データ**も多数ご用意しました。

D 追加練習　もっと練習したいときは、追加練習にアクセスしてやってみよう。

▲4年下 p.34





▲4年下 p.34「追加練習」

先生の声

自力解決や集団解決に
かける時間を
より充実させたいです。

Check!

表、グラフツールで効率的にグラフ作成

表、グラフツール
全8

主体的・対話的で深い学び　# 統計的な問題解決

▲6年 p.114

●データの活用領域では、PPDAC サイクルをベースに、データの収集と整理、分析、結論を出すことを繰り返しながら問題解決を進めていくことが大切です。グラフ作成の時間を短縮することで、**データの分析や、結論を出すための分析にじっくり取り組むことができます**。

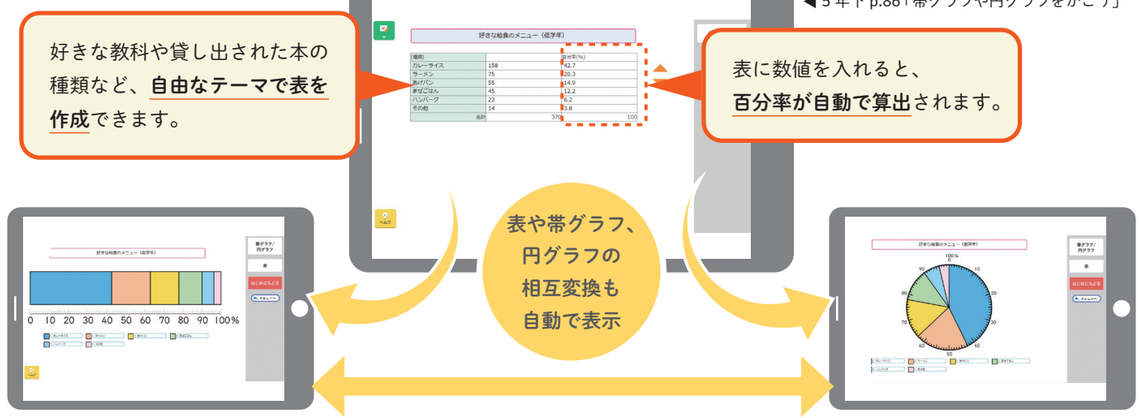
統計教材の取り扱い→ p. 50

5年「帯グラフと円グラフ」

◀5年下 p.86「帯グラフや円グラフをかこう」

好きな教科や貸し出された本の種類など、**自由なテーマで表を作成**できます。

表に数値を入れると、**百分率が自動で算出**されます。



先生の声

面積や体積の量感が
なかなかもてません。

Check!

AR を使って、楽しく量感を育成

とびだせ! AR
全2

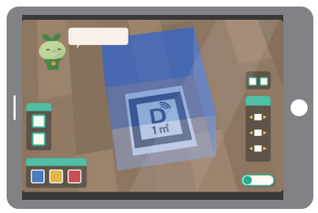
量感　# 教具準備軽減

●端末のカメラをマーカーにかざすと、画面の映像にスケールを合わせた 1㎡や 1㎥が表れます。

4年「面積のくらべ方と表し方」

▲4年下 p.68
「1㎡の大きさをイメージしよう」

5年「直方体や立方体の体積」



▲5年上 p.26
「1㎥の大きさをイメージしよう」

身近なものと
比較しながら、
1㎥や 1㎥を
実感できるね！

学習者用デジタル教科書

指導者用デジタルブック→ p. 33

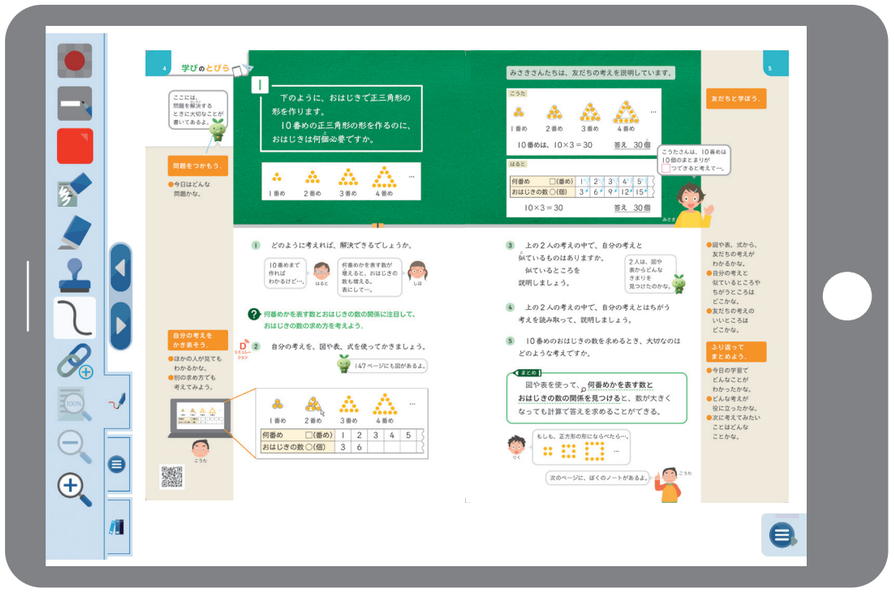
先生の声

早ければ令和 7 年度から
算数科でも本格導入されると
聞きました。どんなことが
できるか知りたいです。

Check!

学習をより深めるためのツールとして活用し、学びをバージョンアップさせることができます！

学習者用デジタル教科書は、紙の教科書と同一の内容で、シンプルな設計です。そこにデジタルならではの便利さを付加しており、直観的な操作で使用することができます。主体的・対話的で深い学びのいっそうの充実に有用です。



サンプル版は
こちらから

Point 1　QR コンテンツがワンタッチで起動

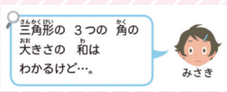
紙面内の D マークなどをタッチするだけで、QR コンテンツを起動させることができます。

Point 2　学習を支える便利な機能

ペンツールでメモを残したり、参考資料（Web ページ）へのリンクを貼り付けたりすることができます。学習記録を残すことで、児童一人ひとりの教科書が完成します。
その他、スクリーンショット機能やポップアップへの書き込み保存機能、しおり機能などを搭載し、いっそう使い勝手を向上させています。

Point 3　特別支援への対応

文字色や大きさ、色反転などの表示、総ルビ・分かち書き表示などをカスタマイズすることができます。弱視や特別支援対応以外にも、帰国・外国人児童などの、日本語の読み書きが苦手な児童への対応にも有用です。



総ルビ・分かち書き表示

Point 4　複数書目を一括管理

複数の教科や教材を 1 つのビューア「Lentrance Reader」で管理できるため、操作が簡単で、振り返りや教科横断的な学習に便利です。

※現在開発中のため、実際の令和 6 年度版学習者用デジタル教科書の仕様とは異なる場合があります。

特長 2 学びをつなぎ、学びを切り拓く力を育てるためには？

●**前の学習とつなぐ。次の学習へのつながりをつくる。**
令和６年度用「新編 新しい算数」は先生方が従来より大切にされてきた価値観に、あらためて向き合いました。**既習の活用を促進**する、**自ら次の課題を見出し解決していく力を育てる**など、児童の成長をいっそう促進することに主眼を置き、紙面内容を進化させました。

先生の声
教科書を足がかりとして、自ら数学的に考える力を育てたいです。

Check!
新しい単元設定で資質・能力を育む

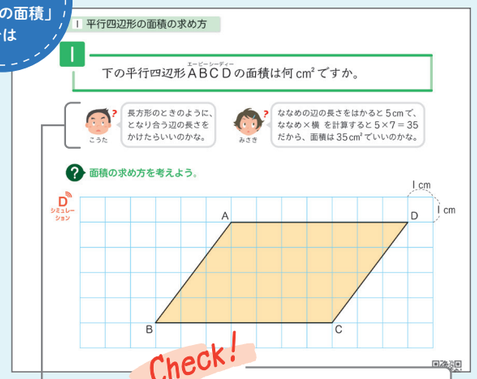
前半はしっかり、後半はシンプルに

＃思考力・判断力・表現力等　＃数学的な見方・考え方

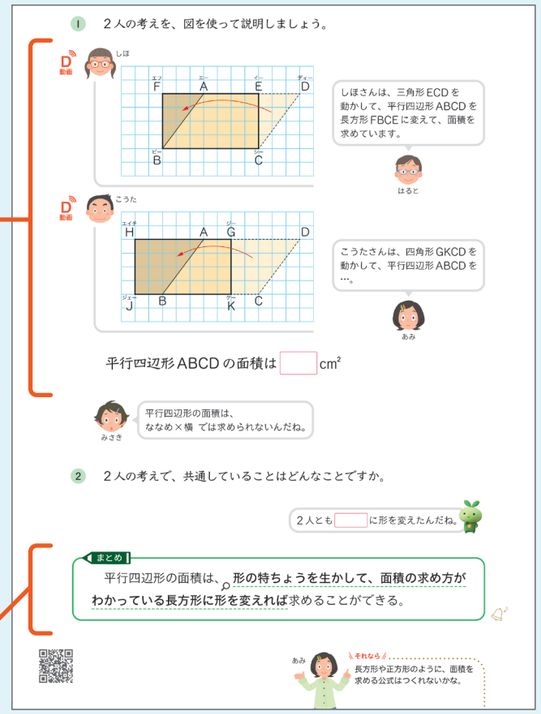
●**単元の前半は、資質・能力を確実に育む**ために、吹き出しや補助発問などを丁寧に設定しています。**単元中盤から後半にかけては、児童自らがそれまでに育った資質・能力を発揮し問題解決する機会を創出する**ため、吹き出しや補助発問を段階的に減少させる**新設計**としました。

5年下「四角形と三角形の面積」では

第１時　第２時　第３時　**前半はしっかり記述**



Check!
めあて ? を生み出す
? 付きの吹き出しを新設

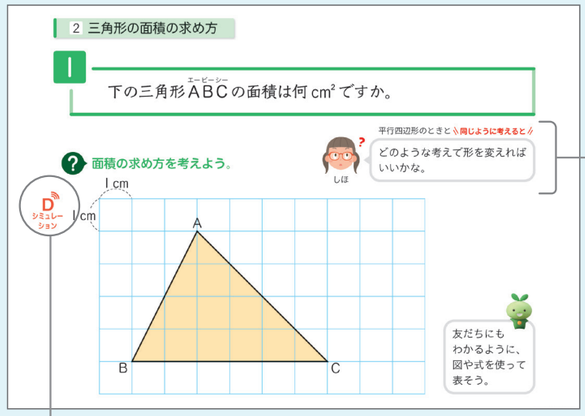


▲5年下 p.43、44

Check!
考え・表現する活動を可視化
紙面を手本としながら表現することもでき、**資質・能力をしっかり育みます。**

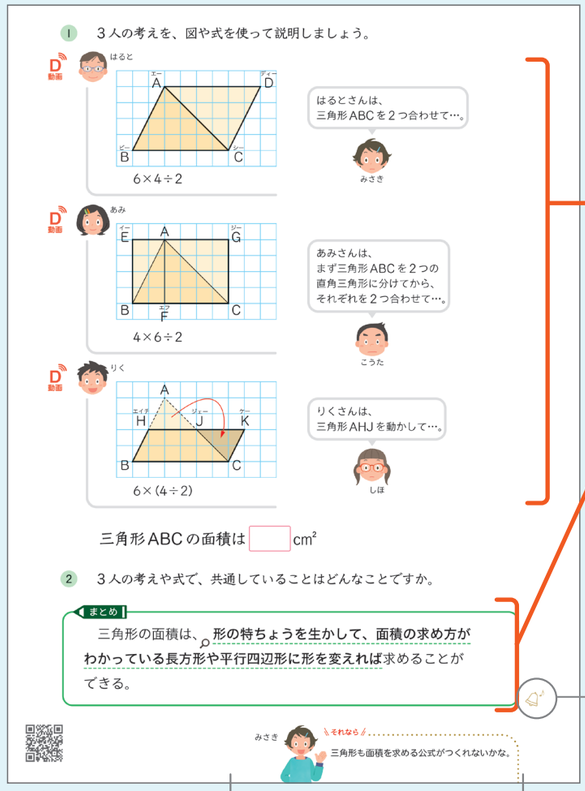
見方・考え方のまとめ
まとめ では、本時に働かせた数学的な見方・考え方（🔍）を**しっかり振り返ります。**

第４時　第５時　第６時　**中盤は徐々に記述をシンプルに**



Check!
既習の活用をサポートする
同じように考えると → p. 20

Check!
D のマークがあるところには QR コンテンツを設定
→ p. 6 ～ 12



▲5年下 p.49、50

Check!
考える余地を残す吹き出し
吹き出しの内容を徐々に削減。
思考の活性化を促進しつつ、自ら**数学的な見方・考え方を働かせることができます。**

見方・考え方で学習を統合し深めるまとめ
まとめ では、**前の学習と本時の学習を統合し、価値づけます。**

Check!
1 単位時間の区切りを示す
を新設

Check!
次時の学習内容の創造を促す
それなら → p. 22

先生の声

自ら課題を見出し、
問題解決する児童を
育てたいです。

Check!

自分たちで学びを切り拓く力を育成

＼それなら次は？／

＃主体的・対話的で深い学び　＃思考力・判断力・表現力等　＃数学的活動

●単元の後半には、**これまでの問題解決の過程を振り返り、新たな課題を見出し、解決の計画を立て実行する力を育む**ページ ＼それなら次は？／ を新設しました。（3 年～ 5 年各 1 箇所、6 年 2 箇所）

第 7 時　後半はシンプルに

Check!

平行四辺形、三角形の次は？

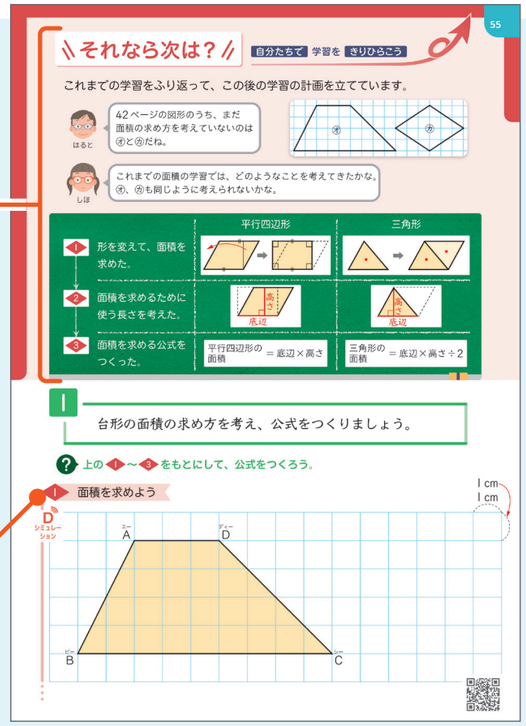
平行四辺形、三角形の面積の学習過程や解決のポイントを振り返り、**未習の台形、ひし形の面積についても同じように考えていく計画を立てます。**

めあても進化！

「平行四辺形、三角形の学習を踏まえて、台形の求積公式をつくる」ことを めあて ? に設定しています。

解決の道筋を明示

立てた**計画を常に意識**することができます。



▲ 5 年下 p.55

第 7 時　第 8 時　後半はシンプルに

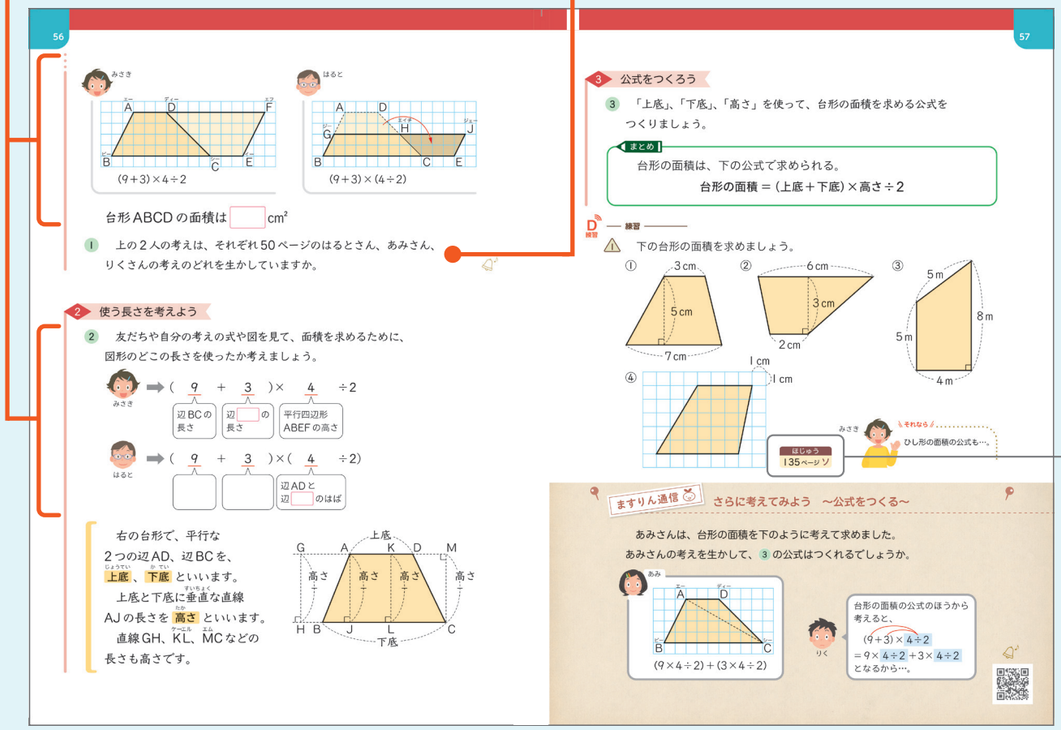
Check!

求答に関わる記述は最低限に

問題の求答に関わる記述は最低限にとどめ、**児童がこれまでに培った力を発揮して解決**できるようにしています。

自分たちでつくるまとめ

これまでと同じ数学的な見方・考え方を働かせていることを、計画の段階で自覚しているので、**第 7 時ではあえて まとめ は設定していません。自分たちでまとめる想定です。**



▲ 5 年下 p.56 ～ 57

ほじゅうのもんだい→ p. 44

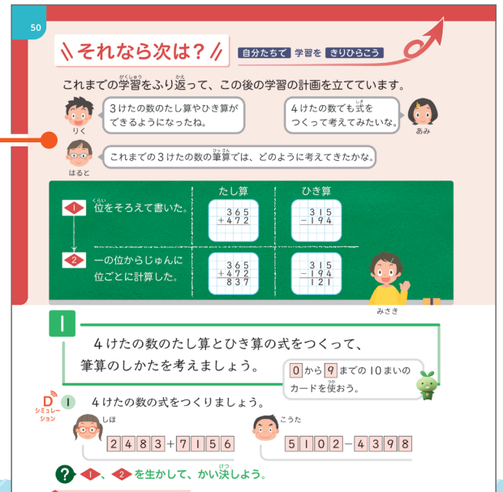
3 年の ＼それなら次は？／

▼ 3 年上 p.50

Check!

3 年での素地づくり

3 桁の数の加減計算を学習した後に、4 桁の数の加減計算について解決していきます。



＼それなら次は？／ は、3年から設定しています。3 年、4 年は解決の計画を立て実行しやすい内容で、1 時間扱いです。

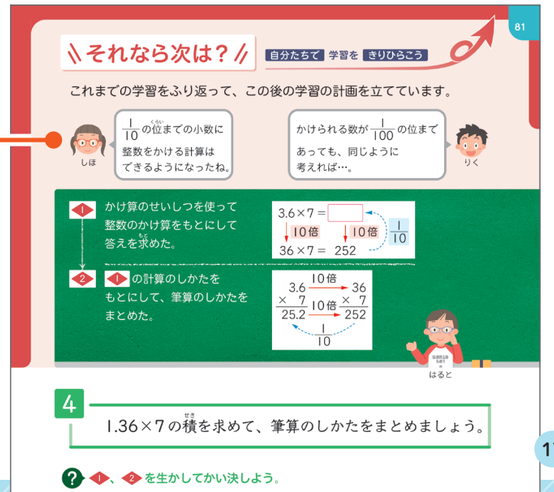
4 年の ＼それなら次は？／

▼ 4 年下 p.81

Check!

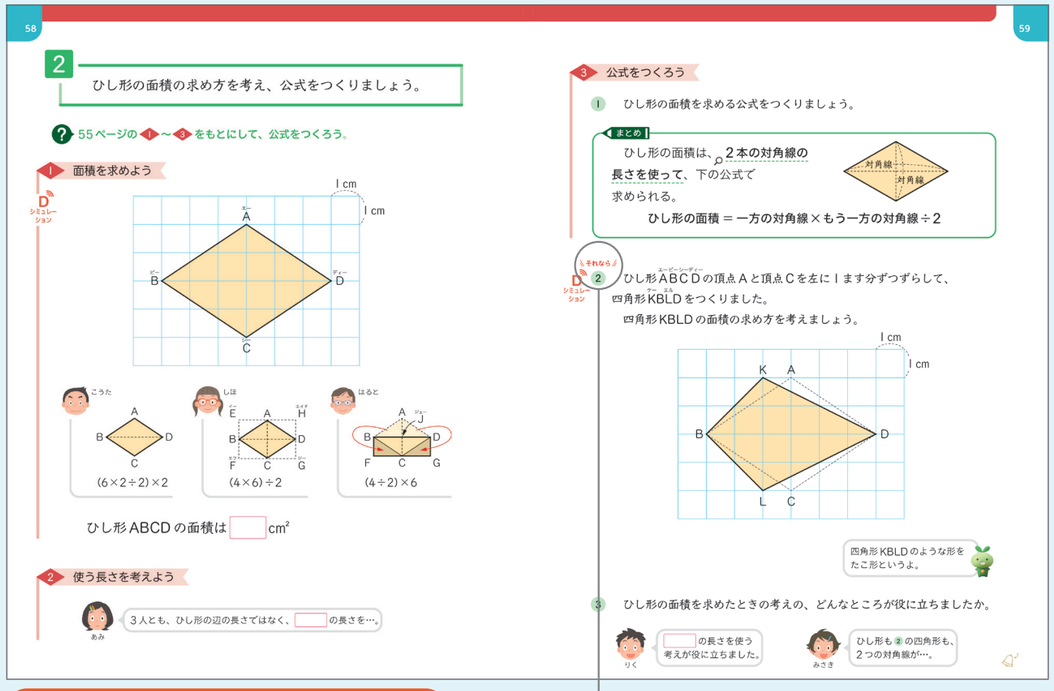
4 年での素地づくり

$\frac{1}{10}$ の位までの小数×整数の学習の後に、$\frac{1}{100}$ の位までの小数×整数について解決していきます。



第 9 時　第 10 時　後半はシンプルに

▼ 5 年下 p.58 ～ 59



第 7 時と同様に
これまでの学習からステップアップして、
「ひし形の求積公式をつくる」ことを
めあて ? に設定しています。

Check!

◀ まとめ の後に、活用により理解を深める
補助発問 ＼それなら／ → p. 21

Check!

教科担任制も見据えた紙面設計

5 年、6 年は 3 時間にわたる展開で、**先生方の高い専門性がより発揮されやすい**紙面設計を目指しました。

6 年の ＼それなら次は？／ は 2 箇所に設定

▼ 6 年 p.169

◀ 6 年 p.15

Check!

6 年では 3 時間にわたる展開に

線対称な図形の学習を
いかして、点対称な図形に
ついて解決します。

比例の学習をいかして、
反比例について解決します。

◀ 6 年 p.169

先生の声

単元の最後には、
自己の成長や見方・考え方の
価値を実感させたいです。

数学的な見方・考え方の価値づけを促進

つないでいこう 算数の目

数学的な見方・考え方

●単元末「つないでいこう算数の目」では、単元の学習で大切にした**数学的な見方・考え方を振り返り**ます。
児童自身が成長を実感し、生活や次の学習へいかそうとする態度を養います。

第 11 時　単元末に成長を実感

▼ 5 年下 p.62

見方・考え方を端的にとらえる

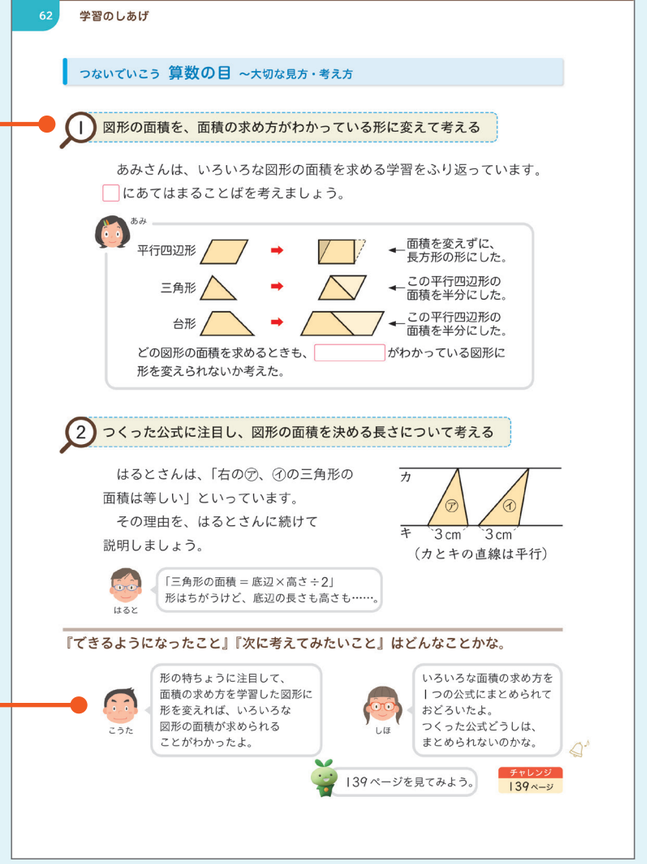
タイトルでは、**何に着目し、どのように考えたのか**を明示しています。

見方・考え方を顕在化させる問題

数学的な見方・考え方に焦点化した問題で、単元の学習を振り返ります。

対話でしめくくる学び

対話により単元全体を振り返り、**学習を価値づけたり、次の学習を創造したりする姿**を例示しています。



教材研究の効果・効率の向上を支援

単元の指導計画を構想する際に本ページを参照することで、
単元で成長させたい数学的な見方・考え方を具体的に解釈することができます。

先生の声

新しい課題に出会った時に、
既習を活用して解決する力を
育てたいです。

Check!

既習の活用を促進

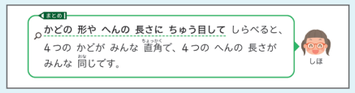
資質・能力を
育むための工夫①

＼ 同じように考えると ／

＃主体的・対話的で深い学び　＃数学的な見方・考え方　＃思考力・判断力・表現力等

●**既習と同様に考えることを促進**する吹き出しには、＼ 同じように考えると ／ を新しく付記しました。
児童が自身の力を発揮できるよう、思考を活性化しつつ、吹き出しの内容を精選しシンプル化しています。

2年上「長方形と正方形」



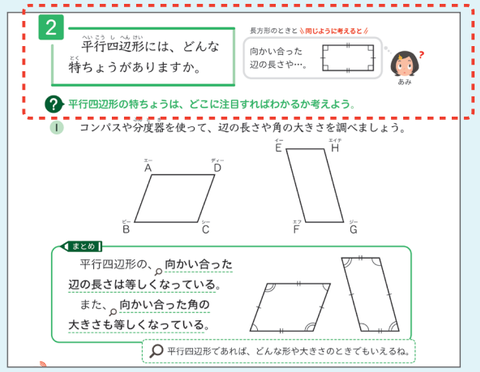
▲ 2年上 p.107

4年下「垂直、平行と四角形」 第8時

Check!

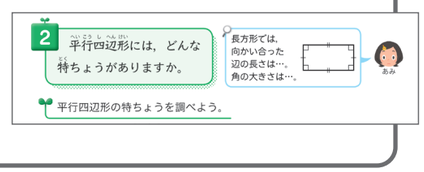
2年の学習を想起

平行四辺形の特徴を調べる学習では、**既習を想起して、どの構成要素に着目すればよいか**を考えさせます。



▲ 4年下 p.27

令和2年度用と比べると



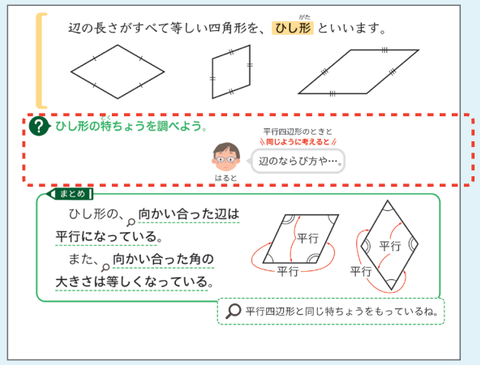
・着目する図形の構成要素は１例のみ
示すことで、児童の力を引き出す！
・めあてを焦点化！

第10時

Check!

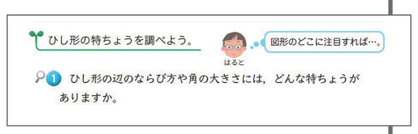
前時までの学習を想起

本単元で**新しく獲得した数学的な見方・考え方である、辺の位置関係を想起させます。**



▲ 4年下 p.29

令和2年度用と比べると



・補助発問で着目すべき観点を与えるのではなく、既習を活用すれば解決できそうという見通しをもたせる！

先生の声

授業では、「まとめをして終わり」
ではなく、さらに学びを
深めるような問いの解決に
よって理解を深めたいです。

Check!

発展的、創造的に学びをつなぐ

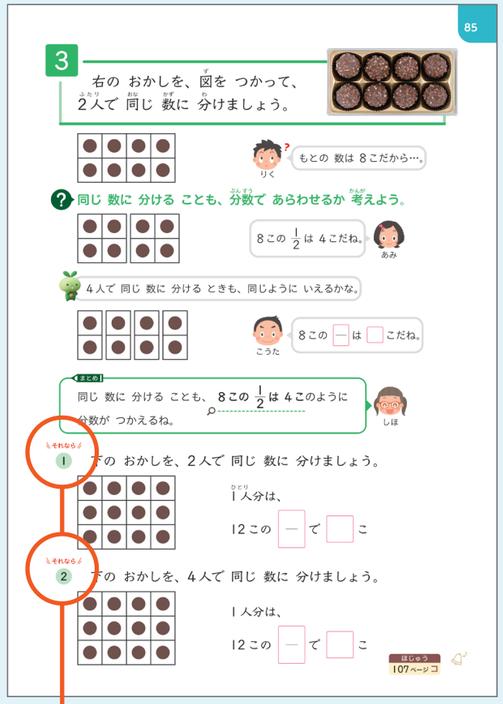
資質・能力を
育むための工夫②

＼ それなら ／

＃数学的な見方・考え方　＃数学的活動　＃発展的な学び

●**まとめの後に、さらに理解を深める補助発問** ＼ それなら ／ を適宜設定しました。
問題解決の際に働かせた**数学的な見方・考え方の価値を再確認**し、学習を有機的に振り返ります。

▼ 2年下 p.85「分数」

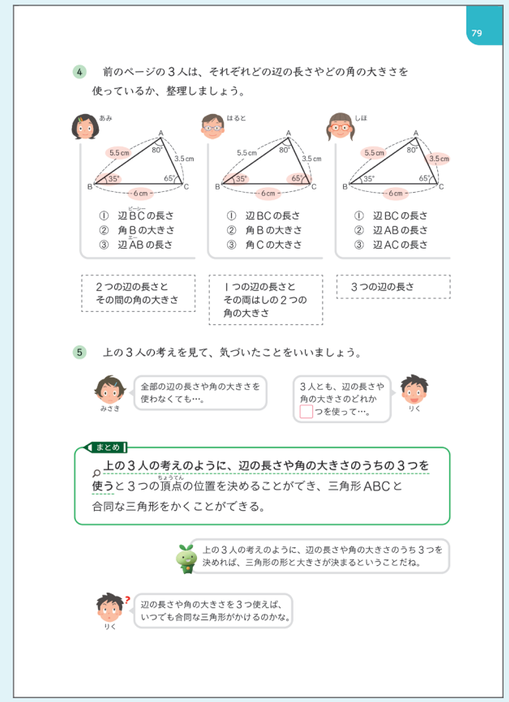


Check!

12個の $\frac{1}{2}$、$\frac{1}{4}$ は？

8個の $\frac{1}{2}$ についてまとめた後に、
12個の $\frac{1}{2}$、12個の $\frac{1}{4}$ を確認します。
分離量の等分割に対する分数を用いた表現について理解を深めるとともに、**割合の素地**を培います。

▼ 5年上 p.79、80「合同な図形」



＼それなら／ 6 こうたさんは、三角形ABCと合同な三角形をかこうとしています。こうたさんの考えて、合同な三角形はかけますか。

Check!

3つの角の大きさを使うと？

三角形の決定条件をまとめた後に、三角形の決定条件とは**異なる場合を考えることで、決定条件についての理解を深めます。**

先生の声

数学的活動Ｄの部分を
もっと充実させたいです。

Check!

発展的、創造的に次時へと学びをつなぐ

資質・能力を育むための工夫③

＼それなら／

＃数学的活動　＃発展的な学び

●１単位時間の最後に、**発展的に考え次時の学習内容を創造する**子どもの姿を
＼それなら／付きの吹き出しで適宜提示しています。**学びの連続性を意識づけます。**

▼３年上 p.108「かけ算の筆算（1）」

Check!

きまりを調べようとする姿

20×3、200×3の計算を学習した後に、**被乗数と積の関係に気づき調べようとする姿**を例示しています。

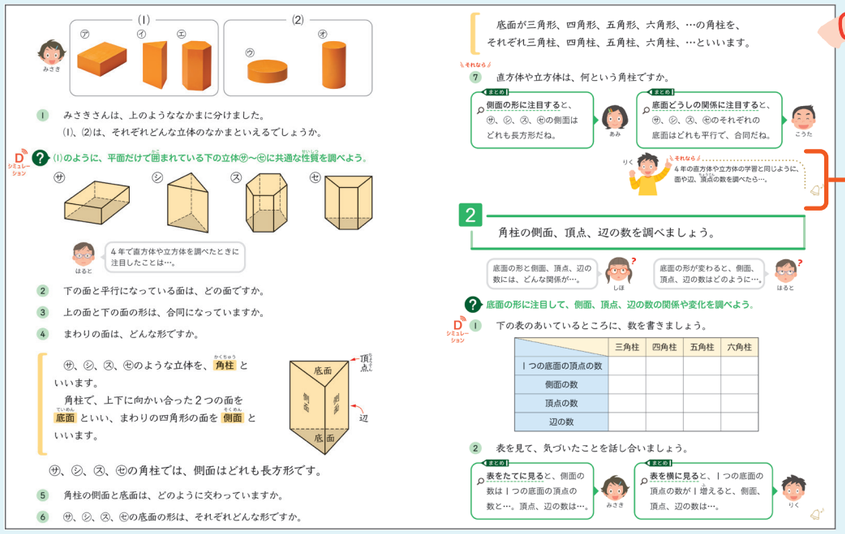
Check!

発展的に考えようとする姿

既習の長さ、かさの学習を想起し、量を数値化して表そうとする姿を例示しています。

▼３年下 p.31「重さのたんいとはかり方」

▼５年下 p.112～113「角柱と円柱」



	三角柱	四角柱	五角柱	六角柱
１つの底面の頂点の数				
側面の数				
頂点の数				
辺の数				

Check!

見方・考え方を自覚的に働かせる姿

新しい図形を学習したら、図形の構成要素に着目して特徴を調べようとする姿を例示しています。

数学的活動Ｄの
日常への活用→ p. 31

先生の声

教科書にある考えも大切にしつつ、
自分の力で考えていく力を
育てたいです。

Check!

紙面のシンプル化で資質・能力を高める

資質・能力を育むための工夫④

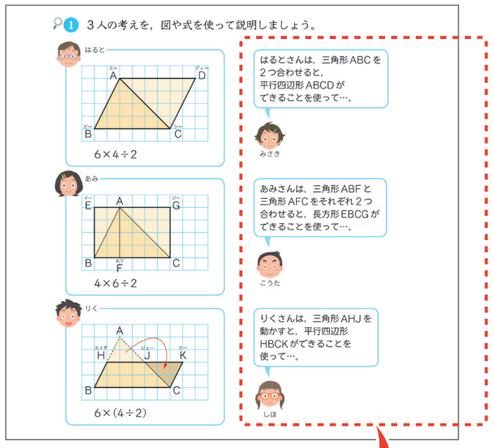
紙面のシンプル化

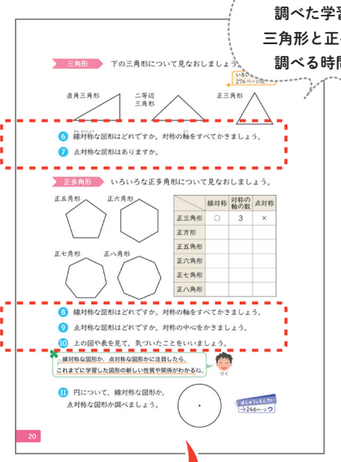
＃主体的・対話的で深い学び

●教科書全体を通して、考えを示しすぎてしまわないように、吹き出しや補助発問を精選し、**シンプル化**を図りました。これまでの特長である**丁寧な数学的活動の可視化を継承しつつ、資質・能力を高める新設計**です。

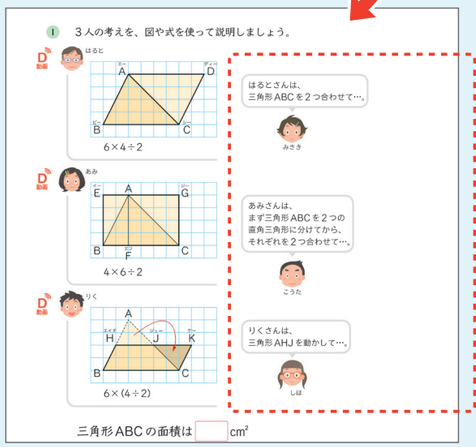
四角形の対称性を調べた学習をいかして、三角形と正多角形について調べる時間の紙面です。

令和２年度用教科書

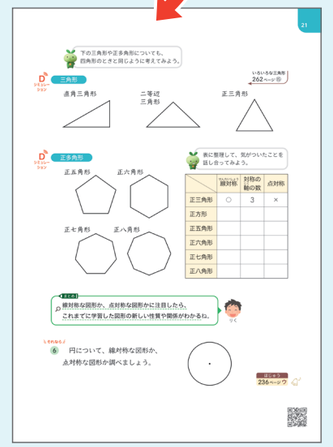




令和６年度用教科書



▲５年下 p.50



▲６年 p.21

Check!

自分のことばで表現する

考えを示しすぎないように、**内容を精選**しました。**児童が自分のことばで考えを説明する**ように促します。

Check!

一問一答の繰り返しによる内容理解から脱却

資質・能力を高める展開とシンプルな紙面の両立を実現させました。

先生の声

主体的に学びに取り組むためには、
数学的活動 A の部分が
特に大切だと考えます。

単元はじめに 学習動機を創出する

単元プロローグ

＃数学的活動　＃主体的に学習に取り組む態度

●単元冒頭の「単元プロローグ」では、**学校や日常生活との関連を重視した場面設定、既習の振り返り**などを通して、**解決したい課題を明確にしてから単元の学習をスタート**させます。

▼ 5 年上 p.72 ～ 73「合同な図形」単元プロローグ

Check!

対話で始まる学び

対話の視点を明示し、対話により学習課題を創出します。ここでは、「着目すべき図形の特徴」という視点を明らかにする対話を促します。

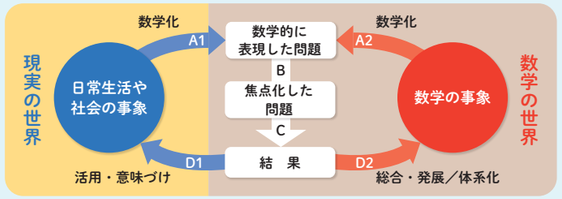
Check!

D 学習動機を創出する動画「オープニングムービー」も適宜設定しています。→ p. 6

単元全体の学習課題

単元タイトルは、単元プロローグで創出された「単元全体の学習課題」を表しています。

算数の問題発見・解決の過程



※小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説　算数編　p.8 をもとに作成

先生の声

今の教科書にもある
「今日の深い学び」は、
授業づくりやノート指導の
参考になります。

Check!

楽しく価値ある問題との出会いで学びを深める

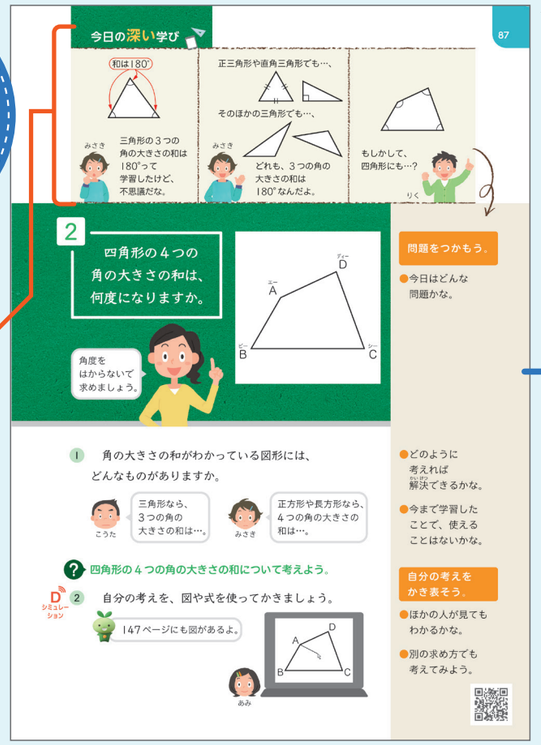
今日の深い学び

＃主体的・対話的で深い学び　＃思考力・判断力・表現力等　＃数学的活動

●「今日の深い学び」では、先生方の優れた実践を基に、**学習の連続性を基盤とした問題提示**の配慮や工夫を可視化しました。**創造的に次の課題を見出す力の育成**も目指しています。

5 年上
「図形の角」
今日の深い学び

◀ 5 年上 p.87



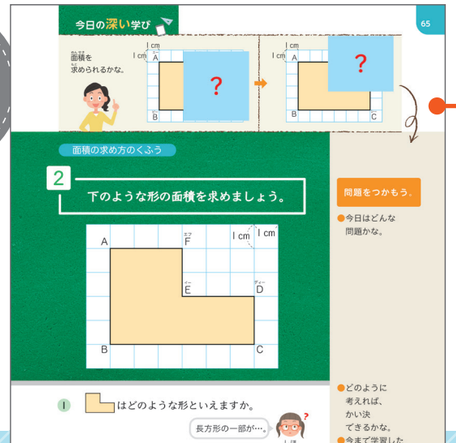
p.26 へ続く

Check!

数学化（問題との出会い）を可視化

対話による導入で、前時までの**三角形の内角の和の学習を振り返り、四角形の内角の和について仮説を立てて**から導入します。

4 年下
「面積のくらべ方と表し方」
今日の深い学び



◀ 4 年下 p.65

Check!

問題提示の工夫

既習を活用し、図形の構成要素に着目させるための問題提示を可視化しています。「正方形だったら、1 辺 × 1 辺で…。」、「長方形だったら、縦 × 横で…。」のように、面積を求めるのに必要な構成要素に自然に着目させながら新たな問題に出会わせます。

先生の声

ペアやグループでの話し合いでは、
自分と異なる考えを
理解することが難しいようです。

Check!

協働的な学びを通して個別最適な学びも充実

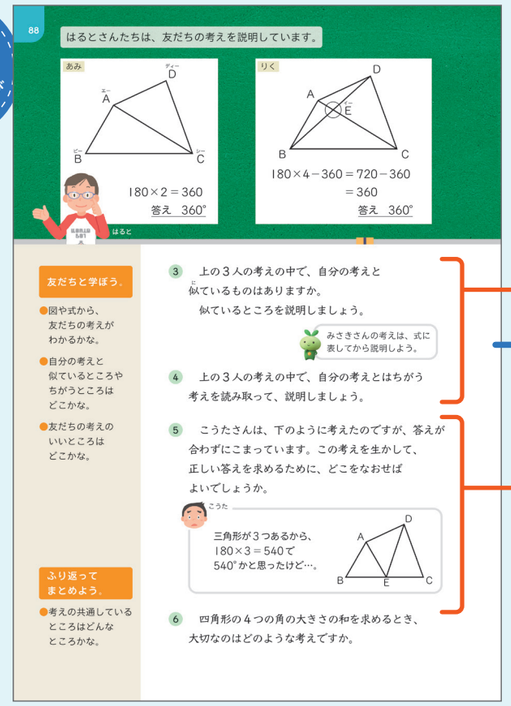
今日の深い学び

＃個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実　＃数学的活動

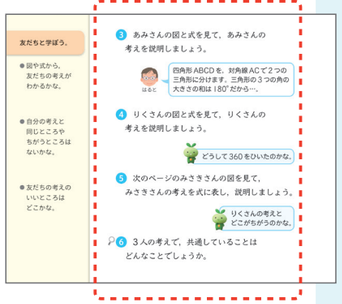
●協働的な学びによる練り上げの過程では、**自分の考えと他者の考えの比較、検討**に主眼を置きました。
多様な考えに触れることで、**自分の考えをより最適なものに変容させる**ことを目指しています。

5年上
「図形の角」
今日の深い学び

◀ 5年上 p.88



令和2年度用と比べると



Check!

一問一答による内容理解から脱却

自分の考えとの比較、検討を通して、より深く考えることを重視しています。

p.27へ続く

Check!

不完全な考えを考察

あえて不完全な考えを取り上げ、それを**完全なものにするための考察**を促すことで理解を深めていきます。

先生の声

数学的活動を通した、
深い学びづくりを
日々研究しています。

Check!

数学的活動D2の重視で学びをより深める

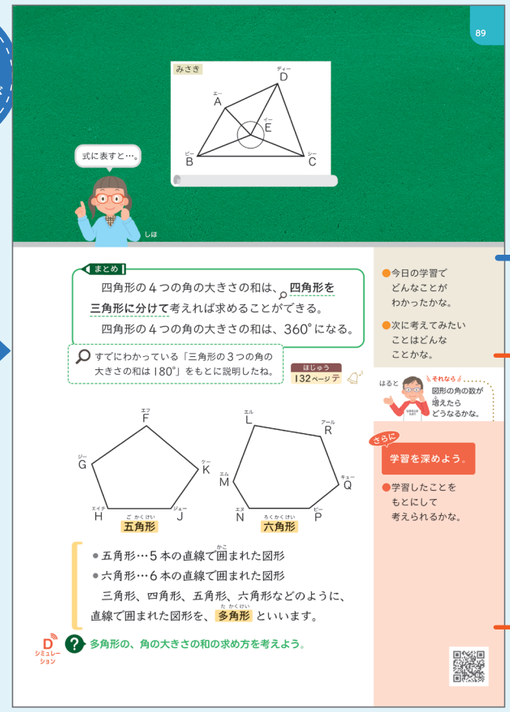
今日の深い学び

＃数学的活動

●**まとめの後に、新たな課題を見出し、さらに追究していく展開**を適宜設定しました。

5年上
「図形の角」
今日の深い学び

◀ 5年上 p.89



p.28へ続く

Check!

数学的活動D2の可視化

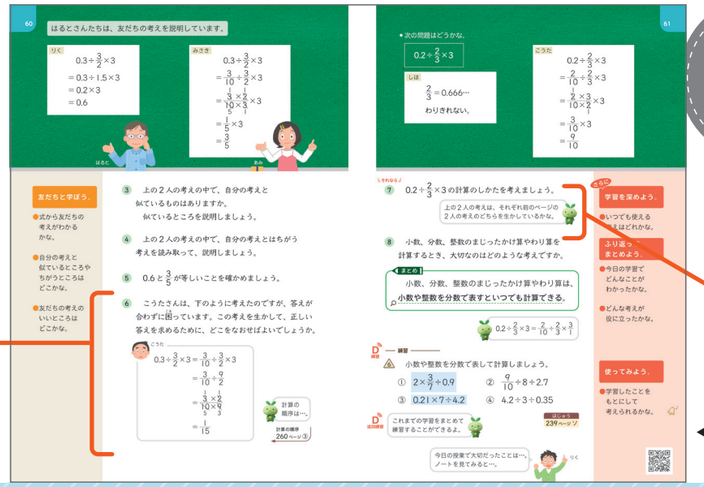
四角形の内角の和についてまとめた後に、**さらに五角形、六角形へと発展**させて考えていきます。

「今日の深い学び」掲載ページ一覧

学年	ページ	掲載単元、展開の特長（＊）	数学化の可視化
2	下41～45（2学期）	⑫かけ算（2）	A
3	上15～19（1学期）	①かけ算	A
3	下25～27（2学期）	⑬小数	B
3	下85～87（3学期）	⑱三角形と角　＊数学的活動D2の可視化	—
4	上61～65（1学期）	④角の大きさ　＊数学的活動D2の可視化	A
4	下7～9（2学期）	⑧計算のきまり　＊数学的活動D2の可視化	A
4	下65～67（3学期）	⑫面積のくらべ方と表し方　＊数学的活動D2の可視化	A
5	上21～25（1学期）	②直方体や立方体の体積	A
5	上87～90（2学期）	⑦図形の角　＊数学的活動D2の可視化 ＊不完全な考えとの対比	B
5	下93～95（3学期）	⑯変わり方調べ	—
6	59～63（1学期）	④分数÷分数　＊数学的活動D2の可視化 ＊不完全な考えとの対比	C
6	127～129（2学期）	⑧円の面積　＊不完全な考えとの対比	B
6	161～163（2学期）	⑪比例と反比例　＊数学的活動D2の可視化	—

A：提示の工夫、B：対話による導入、C：既習の振り返り

不完全な考えを示すことで、計算の順序についてあらためて確認していきます。



6年
「分数÷分数」
今日の深い学び

1つ目の問題が解決した後に、**新たな問題をさらに追究することで、いつでも使える考えを検討**していきます。

◀ 6年 p.60～61

先生の声

タブレットなどを活用しても、
ノートづくりやノート活用は
変わらず大切にしたいです。

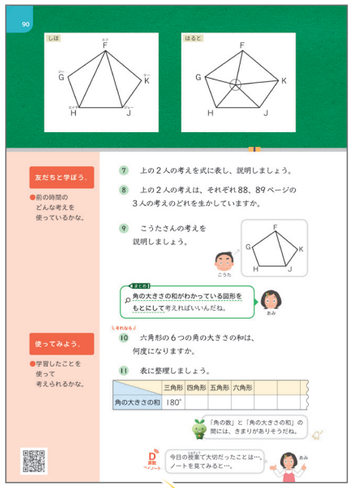
思考力・判断力・表現力等をさらに伸長

今日の深い学び

＃思考力・判断力・表現力等　＃数学的活動

●ノートをただつくるだけではなく、その活用を通して**思考力・判断力・表現力等を伸長**します。
現行教科書でご評価いただいている、**大切な数学的な見方・考え方の振り返りと自覚の重視**を引き継いでいます。

▶ 5 年上 p.90



「今日の深い学び」と関連するノートページを設定しています。**ノートを使った学習の振り返りを具体的に例示**しています。

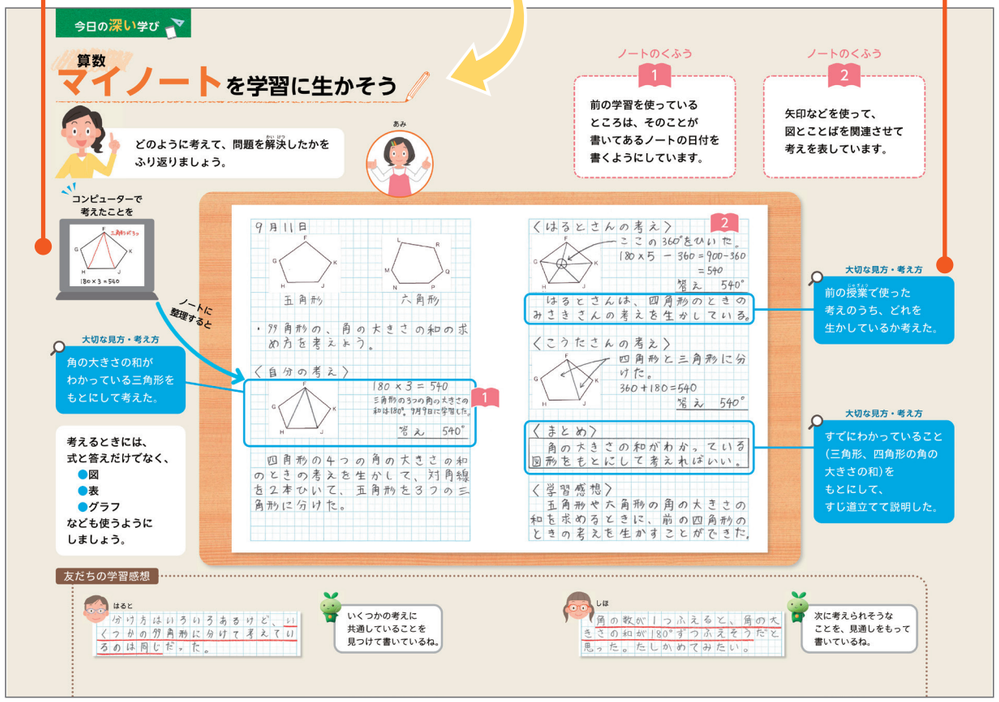
Check!

ICT 活用の時代も、ノート活用を大切に

ＩＣＴ端末を活用して考えた際にも、**ノートを考えの整理の場として活用**することを大切にしました。

ノートを活用した振り返りを例示

問題解決の過程で働かせた**数学的な見方・考え方を、ノートを見ながら振り返り、価値づけ**ます。



▲ 5 年上 p.90 QR コンテンツ「算数マイノートを学習にいかそう」

先生の声

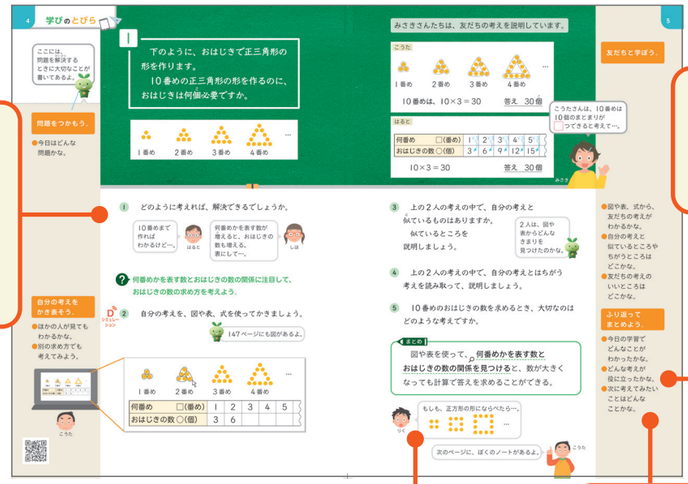
授業開きでは、
算数の学び方をしっかりと
とらえさせたいです。

授業開きから数学的活動を意識づける

学びのとびら

＃主体的・対話的で深い学び　＃思考力・判断力・表現力等　＃数学的活動

●学年のはじめに、**問題解決における大切な視点や態度**を確認します。
数学的活動を具体的に体験することで、以後の学習においても意識しやすくなります。
（2 年上、3 年上、4 年上、5 年上、6 年 p.4 ～ 7）



▲ 5 年上 p.4 ～ 5

Check!

数学的活動を具体的に紙面化

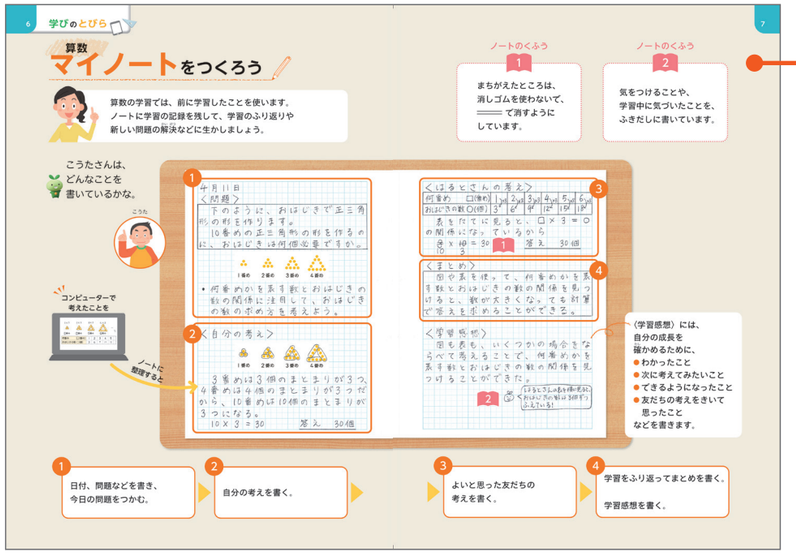
数学的な見方・考え方を働かせることを示唆します。

数学的な見方・考え方を価値づけることを示唆します。

統合的・発展的に考え、**学習を連続させる**ことを示唆します。

授業とノートをセットで提示

学年のはじめに、**ノートのつくり方を具体的に例示**しています。



▲ 5 年上 p.6 ～ 7「算数マイノートをつくろう」

授業開きの「学びのとびら」ではノートづくり

上

以後「今日の深い学び」ではノート活用をサポート（学年 3 箇所）

下

先生の声

算数は身近で有用であることを
実感させたいです。

Check!

算数の身近さ、有用性を感じる

私と算数

表紙３年〜６年

＃キャリア教育

●**算数の学習内容や算数の学習を通して育つ見方・考え方は、**将来の仕事や生活様式に関わらず、**すべての人々にとって、なくてはならないもの**です。
巻頭コラム「私と算数」では、世界レベルで活躍する方々の算数との関わりを知ることにより、**算数の身近さや有用性を味わい、意欲を高める**ことができます。（4 年上、5 年上、6 年 p.2）

▼ 4 年上 p.2

▼ 5 年上 p.2

伊藤選手にも、
大谷選手にも、
宇宙飛行士の
野口さんにも、
算数は欠かせない！

◀ 6 年 p.2

Check!

●表紙には、算数の内容が散りばめられたビジュアルな作品を掲載しています。
裏表紙には、作者と算数との関わりについて、作者からのメッセージを紹介しています。（3 年〜 6 年）

表紙の作品　作者のことば

長田 学さん
（パティシエ）
パティシエの仕事には、算数とのつながりがあります。たとえば、ざいりょうの重さを計算したり正かくにはかったりします。また、形のとくちょうやならべかたに注目して見た目の楽しさや美しさを考えます。そして、なかまと話し合ってアイデアを生み出します。どれも、よいスイーツづくりにはかかせないことです。

長田さんと、いっしょにスイーツをつくっているなかまのみなさん

表紙の作品　作者のことば

あやおさん
（海ごみアーティスト）
わたしの作品は、絵ではなく立体的なものです。作品を作る前には、実さいの生き物の特ちょうをよく観察して作りかたを考えますが、作り始めてからは、あまりまよわず完成させることができます。子どものころ、立体の学習やブロックで遊ぶことが好きでした。あのころの学習や遊びが、今の作品作りに生きていると思います。

5 年は折り紙作家
竹内ケイさん、
6 年は建築家
大野友資さんの作品と
メッセージを掲載！

パティシエにも、
アーティストにも、
算数は
欠かせない！

先生の声

日常生活で算数を
活用できることを、
もっと実感させたいです。

数学的活動Ｄ１を可視化

いかしてみよう

＃数学的活動

●**算数の学びを日常生活の場面で活用**するページ「いかしてみよう」を単元末に適宜設定しました。**学びをいかす経験の積み重ね**が、生きて働く知識・技能の定着や算数の有用性の実感、学びをいかす力の育成につながります。

▶ 3 年下 p.11

特長 3

忙しい毎日。それでも

授業づくりを万全にするには？

●毎日ご多用な先生方の**授業準備や教材研究を効率的かつ充実したもの**にするため、従来の教師用指導書に加え、新たに**指導者用デジタルブック**、**授業支援ツールを活用した確認テスト**など、ラインナップをいっそう充実させました。
個別最適な学びや指導の個別化の実現に有用な問題データベース、タブドリ Live!（現タブレットドリル）など教科書周辺教材を含め、充実の商品群で先生方の授業づくりをサポートします。

先生の声

時間がない中でも、
授業準備を万全にしたいです。

Check!

充実のラインナップで日々の授業づくりをサポート

＃教師用指導書　＃指導者用デジタルブック　＃授業支援ツール　＃働き方改革

●**紙とデジタルの両面**から、先生方の授業づくりをサポートします。

教師用指導書

紙

指導編 → p. 38 39
研究編
ワークシート編

デジタル

指導編デジタル版（校内フリーライセンス）
●紙の指導編をデジタル化しました。
先生がお使いの端末でいつでも
見ることができます。

総ルビ、分かち書き教科書紙面 PDF

デジタル

指導者用デジタルブック
（校内フリーライセンス）
→ p. 33 ～ 37
●学習者用デジタル教科書に
従来の指導者用デジタル教科書（教材）の
機能を付加しました。
●授業支援ツールを活用した確認テストのリンクが
あるので、理解度等の把握も効率的にできます。

※指導書に同梱しての購入が可能です。

授業を支えるその他のラインナップ

問題データベース
（別売）
問題プリントを
選んで出力するだけの
簡単操作！
詳しくはこちら

タブドリ Live!
（別売）
タブレットや
パソコンなどで簡単に
使えるドリル教材！
詳しくはこちら

「math connect」
（無料）
→ 裏表紙
情報誌と web サイトに
授業に役立つ情報が満載！
詳しくはこちら

指導者用デジタルブック

＃スライド表示　＃マスク機能　＃算数道具箱　＃ My 教科書エディタ

先生の声

デジタルならではのメリットを
いかして、よりよい授業を
つくっていきたいです。

Check!

従来の指導者用デジタル教科書（教材）がリニューアル！
指導者用デジタルブックは、学習者用デジタル教科書の機能はそのままに、
指導者用に特化した機能やコンテンツを付加した提示用教材です。
ビューアは、学習者用デジタル教科書と同じ「Lentrance Reader」を
使用しています。**画面や操作方法が学習者用デジタル教科書と同じ**なので、
児童への動作の指示が伝わりやすくなっています。

サイトも
ご覧ください！

Check!

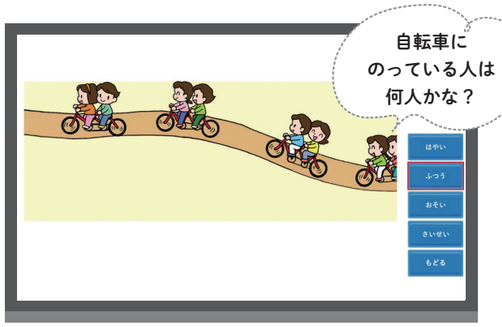
教科書の QR コンテンツは、D マークなどを押すと
すぐに起動し、**演示もスムーズ**に行えます。

ワンタッチで起動

図形の分類が
簡単にできます。
掲示用の図を準備する
必要がないため、
教材研究等に時間が
充てられます。

▲ 6 年 p.9「図形を 2 つのなかまに分けよう」

指導者用デジタルブックにのみ収載されて
いる指導者用のコンテンツも多数あります。



▲ 2 年下「かけ算(1)」指導者用コンテンツ

教科書紙面の絵が動くので、総数が
とらえにくく、かけ算の必要性が増します。

※現在開発中のため、実際の令和 6 年度版指導者用デジタルブックの仕様とは異なる場合があります。

指導者用デジタルブック（主な指導者向けの機能：スライド表示・マスク機能・算数道具箱）

先生の声

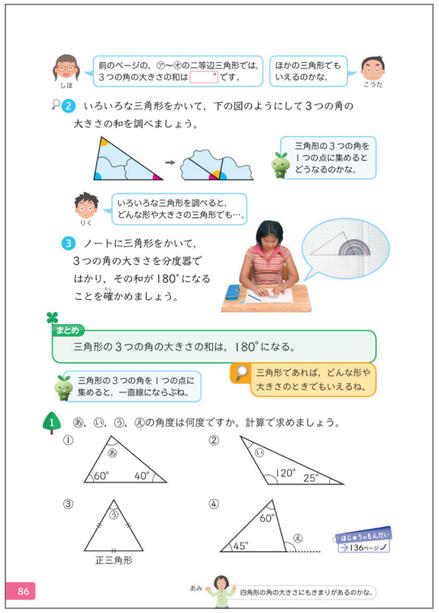
授業に合わせて、
ポイントとなる箇所を
効果的に示したいです。

Check!

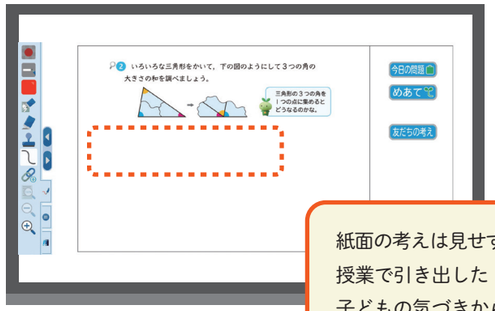
教科書紙面のスライド表示！

教科書紙面を適切に分割してスライド化したものをご用意しました。スライドを順に示すことで、子どもに注目させたいポイントのみを提示することができます。
また、**考え方やまとめが最初から見えないので、子どもの思考を妨げることなく多様な考えを引き出す**ことができます。

教科書紙面

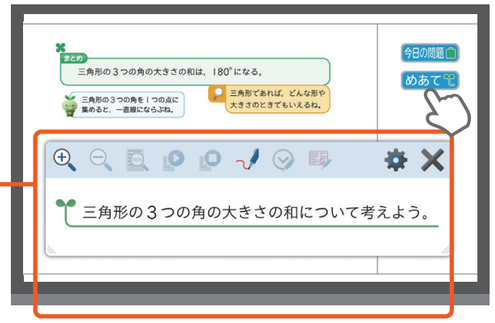


スライド表示



紙面の考えは見せず、
授業で引き出した
子どもの気づきから
学びをつなげます。

必要に応じて、授業で
考えが出た後に、
「友だちの考え」を
確認することができます。



授業のどの段階でも
「今日の問題」や「めあて」を
確認することができます。

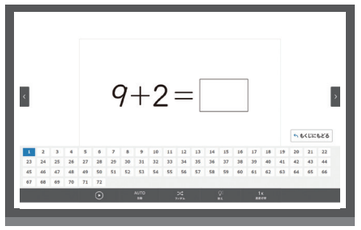
Check!

マスク機能を活用して、ポイントを効果的に提示！

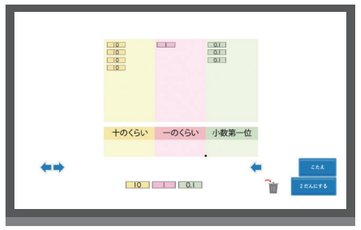
算数の用語やまとめでの大事なポイントなどの教科書の内容にマスクをかけています。**先生の意図するタイミングで取り外すことが可能**なので、教科書の使い勝手がいっそう向上します。

汎用コンテンツを収載した算数道具箱

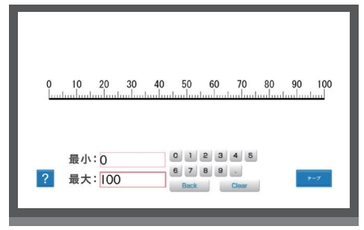
フラッシュカードや時計、位取り表、数直線など学習場面や目的に応じてご使用いただける多彩なコンテンツをご用意しています。



▲フラッシュカード
授業のはじめなどに計算の練習をすることができます。



▲位取り表
教科書に QR コンテンツがない箇所でも、いつでも確認できます。



▲数直線
自由に目盛りを設定できるので、様々な問題で活用することができます。

※紙面は、令和２年度用教科書のものです。また、画面は現在開発中のため、実際の令和６年度版指導者用デジタルブックの仕様とは異なる場合があります。

※画面は、令和２年度版指導者用デジタル教科書のものです。実際の令和６年度版指導者用デジタルブックの仕様とは異なる場合があります。

指導者用デジタルブック（主な指導者向けの機能：My 教科書エディタ）

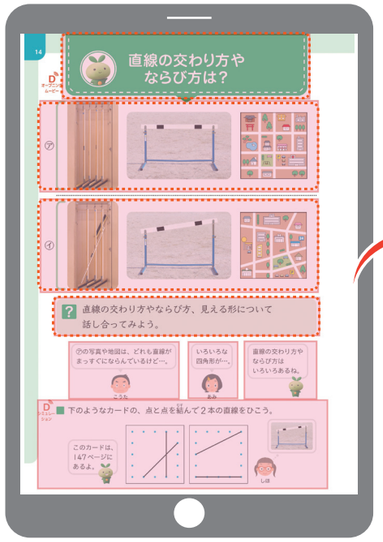
先生の声

授業で提示するオリジナルの
紙面を手軽に作りたいです。

Check!

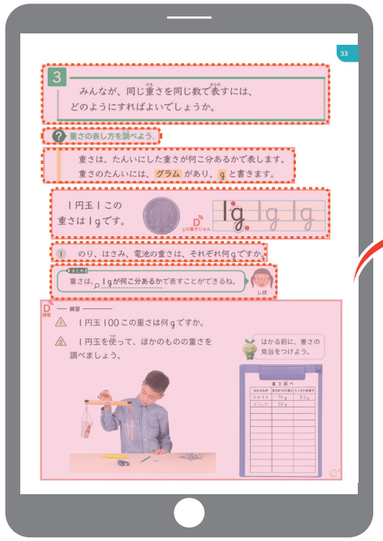
My 教科書エディタでオリジナル教材の作成が可能！

教科書紙面の使いたい箇所（ブロック単位）を選んで配置したり、文字やお持ちの画像を追加したりして、**先生オリジナルの紙面を手軽に作る**ことができます。

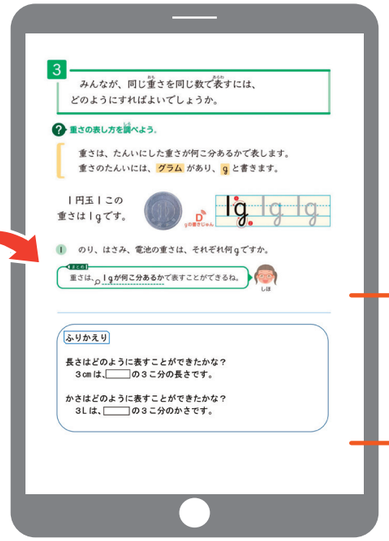


▲4年下 p.14

選んだ素材を基に、**児童の興味・関心を高める**オリジナルの教材を作ることができます。



▲3年下 p.33



オリジナルの画像や文章を追加することができます。

毎時間活用できる確認テスト

Google Forms　# Microsoft Forms

先生の声

理解度の確認を
効率よく行い、
指導に生かしたいです。

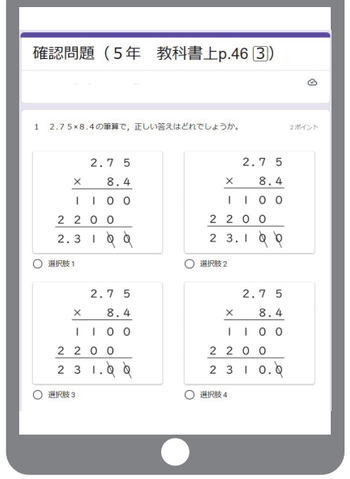
Check!

フォーム形式の確認テストで採点や集計を効率的に！

フォーム形式の確認テストは、**自動採点、自動集計される**ため、児童やクラスの学習状況の把握が容易にでき、**効率的に指導に生かす**ことができます。

●**毎時間の授業前や授業後に、理解・定着度を把握するための確認テスト**をご用意しました。Google Forms を設定しており、専用サイトからデータをダウンロードして児童の端末へ配信することができます。
確認テストは自動採点され、児童は採点後に解説を確認することもできます。（Microsoft 版もご用意する予定です。）

使用イメージ例
（Google Forms による確認テスト）



「スコアを表示」のボタンを押すと、正誤判定の結果が表示されます。

Check!

フィードバック機能として、「解説はこちら」を押すと、問題の解説が見られます。

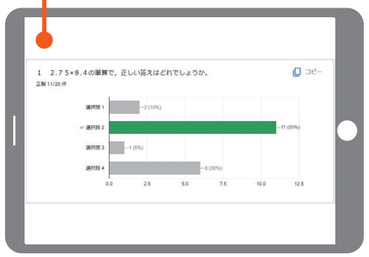
児童は回答後　送信

スコアを表示

Check!

正誤判定の結果は自動で集計されます。
さらに、集計結果を基に**児童ごとの結果**も表示することができるので、**すぐに指導に生かす**ことができます。

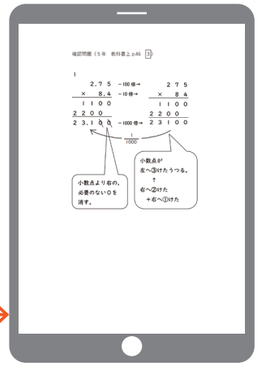
教師の端末の画面



クラスの集計結果

児童の端末の画面

正誤判定の結果



問題の解説

※現在開発中のため、実際の令和6年度版指導者用デジタルブックの仕様とは異なる場合があります。

※画面は現在開発中のものです。仕様や内容は変更になる場合がございます。

教師用指導書 指導編

#観点別評価規準　#特別支援教育　#板書例

●各単元の冒頭には、**「単元の目標と観点別評価規準」「学習指導計画」「教材の解説と指導のポイント」**を掲載しています。
単元の計画や育てたい資質・能力、働かせたい数学的な見方・考え方などを具体的にとらえることができます。
指導編のほか、教材研究用のためのより詳細な解説書「研究編」や、コピーして使える「ワークシート編」もあります。

先生の声
単元で働かせたい数学的な見方・考え方など、指導のポイントを効率的におさえたいです。

Check!
指導や評価のポイントを効率的にとらえやすい！
冒頭のページで、全体の指導計画を効率的にとらえることができます。
さらに、各時間の解説では、授業のイメージが端的にとらえられます。

小数のかけ算
4 かけ算の世界を広げよう
教科書 ▶上 p.40～51，144
研究編 ▶上 p.158～177
ワークシート編 ▶上 p.5，22～23，46，53
指導時期目安…5月中旬～6月上旬
指導時間数……9時間

1 単元の目標と観点別評価規準

◆乗数が小数の場合の乗法の意味について理解し，その計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに，乗数が小数の場合の乗法の計算の仕方を乗法の性質や数学的表現を用いて考えた過程を振り返り，乗法の意味をとらえ直したり今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。

知・技 ●乗数が小数の場合の乗法の意味や，小数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに，乗数が小数の場合の乗法の計算ができる。
思・判・表 ●乗法の意味に着目し，乗法の性質を活用して，乗数が小数の場合の乗法の計算の仕方を図や式などを用いて考え表現している。
態度 ●乗数が小数の場合の乗法の意味をとらえ直したり，その計算方法について図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り，多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

2 学習指導計画
指導時間数…9時間　詳細な指導計画・評価計画 ➡研p.161

小単元	時	ページ	おもな学習内容
❶小数のかけ算	1	40～42	●乗法の意味に着目し，乗数が小数の場合の乗法の意味を考え，乗法の意味をとらえ直す
	2	43～44	●小数の構成や乗法の性質に着目し，整数×小数の計算の仕方を考える
	3	44～45	●乗法の性質に着目し，小数×小数の計算の仕方を考える
	4	45～46	●乗法の性質に着目し，小数×小数の筆算の仕方を考える
	5	46	●積の大きさに着目し，小数×小数の筆算の仕方（末尾の0の処理など）を考える
	6	47	●乗数の大きさに着目し，乗数が純小数のときの積の大きさを考える
	7	48	●辺の長さが小数の場合について，面積や体積の公式が適用できることを考える
	8	49	●小数の場合について，交換，結合，分配法則が成り立つことを考える
まとめ	9	50～51	●学習内容の習熟・定着（たしかめよう） ●数学的な見方・考え方の振り返り（つないでいこう 算数の目）

70

単元目標と評価規準を具体的に記載！
単元の目標は、学習指導要領に示された内容のまとまりをもとに、3観点に関する内容を総合的に示しています。
また、**観点別評価規準はその単元の目標をもとにして、単元の内容に即して一定程度具体的に記載**しているため、とらえやすくなっています。

3 教材の解説と指導のポイント

❶本単元で育てたい資質・能力
本単元では，乗数が小数の場合の乗法の意味を学習することで，乗法の意味を拡張したり，その計算の仕方を乗法の性質に着目して考えたりすることを通して，それらを場面や目的に応じて有効に使い分け，適切に処理できる力を育てる。すなわち，**乗法の意味に着目し，乗法の性質を活用して乗数が小数の場合の乗法の計算の仕方を考える力及び態度など**を育てるということである。

❷本単元の学習と既習との関連
小数については，第3学年第12単元「小数」で$\frac{1}{10}$の位の範囲で，第4学年第5単元「小数のしくみ」で$\frac{1}{1000}$の位の範囲で，仕組みや加減計算を学習し，小数が整数と同じ十進数であることを扱っている。また，第4学年第13単元「小数のかけ算とわり算」で小数×整数の意味を学習し，乗法の性質を基にして計算の仕方を考えている。

❸働かせる数学的な見方・考え方
▶乗法の意味に着目し，乗数が小数の乗法の意味を考える
これまでの乗法は，乗数が整数，つまり「×整数」の場合であった。この場合は，例えば，2.3×3の場合，「2.3を3回たす」計算としてみることもできた。しかし，2×2.3の場合にその考えを適用しても，「2を2.3回加える」計算では意味が通じず，説明できない。そこで本単元では，言葉の式や，代金はリボンの長さに比例することから，**乗数が小数の場合でも，乗数が整数のときと同様に乗法が適用できることを理解させ，乗法の意味を「被乗数を1とみたとき，乗数分の数にあたる大きさを求める計算」と拡張していく**。この際には，第4学年「倍の見方」で，倍の意味を「基準量を1とみたとき○にあたることを表す」ととらえたことを想起させたい。
▶乗法の性質に着目し，計算の仕方を考える
計算の仕方では，第4学年第13単元「小数のかけ算とわり算」の学習と同じように，**小数を10倍，100倍して既習の整数の乗法に帰着させて考えればよいことや，被乗数や乗数を10倍したときの乗法の性質を基に，計算の仕方を児童自らが導き出せるようにする**。この考え方は，第6学年第3単元「分数のかけ算」で分数を整数になおして考える学習へとつながるので大切に扱いたい。筆算の仕方も整数のときと同じように行い，乗法の性質から小数点の位置を決めるようにしたい。
▶乗数の大きさと積の大きさの関係
積と乗数の関係では，かければ必ず大きくなると思っている児童もいる。そこで，数直線で被乗数と積の関係をとらえたり，いくつもの式を実際に計算して数値を比べたりして児童の考えを是正するようにしたい。

❹留意点
▶数直線を活用し，乗法の意味をとらえたり，乗数と積の大きさの関係をとらえたりする
本単元で乗法の意味を拡張する際には，数直線を活用して2量の関係をていねいにとらえさせたい。この後の「小数の倍」単元でも同様に，数直線を活用して「基準量を1とみたとき○にあたる大きさ」という関係をとらえていく。また，乗数が1より小さいときの被乗数と積の関係をとらえる際にも，数直線を有効に活用したい。
▼5上p.42
80×2.3 … 80円の2.3倍の代金を求める計算
80円を1とみたとき，2.3にあたる代金

支つまずきと発達障害
必ずしも発達障害のある児童に限らないが，計算が苦手である児童がいる。特に小数のかけ算は，扱う数のイメージがわきにくく抵抗感が生まれやすい。その要因として，数の概念の未熟さ（数を量的にとらえる感覚の弱さ），短期記憶の弱さ（計算の途中が覚えきれない），視知覚認知の課題（位取りが揃えられない）などが考えられる。そこで，具体物，図，数直線などを用いて量をイメージさせる，筆算では方眼を用いる，計算の仕方や手順一つひとつを言語化する，九九の表を用いるなどの支援が必要になる。
➡研p.167

71

指導のポイントを効率的に確認！
黄色マーカー部分は、**単元を通して育てたい資質・能力**を示しています。まずは、ここを確認することで単元全体のポイントをおさえることができます。

特別支援教育の手だても掲載！
発達障害の特性に配慮した指導の手だてを具体的に例示しています。

●各時間の解説ページは、縮刷欄（解答や問題の意図など）、横欄（展開例や反応例、評価規準など）、下欄（板書例、内容の解説など）で構成されています。

I 4 1Lの重さが400gの土があります。この土の1.3L，0.6Lの重さは，それぞれ何gですか。
1 式を書いて，答えも求めましょう。
㋐1.3L 式 400×1.3＝520 答え 520g
㋑0.6L 式 400×0.6＝240 答え 240g
かけ算だけど，0.6Lのほうは，積が400より…。小さい。
II かける数の大きさと積の大きさの関係を調べよう。
2 400gを1とみたとき，㋐，㋑の式はそれぞれ，どれだけにあたる重さを求めていますか。㋐1.3，㋑0.6
第1時で確認した乗法の意味を想起させ，数直線の図を見て，㋑は積が被乗数より小さくなることをおさえる。
III まとめ 1より小さい数をかけると，「積＜かけられる数」となる。
400×0.1＝40　400×1＝400　400×1.01＝404
1より小さい数にあたる大きさを求めるときも，かけ算を使えるね。
6 積が，6より小さくなるのはどれですか。㋐と㋓
㋐ 6×0.9　㋑ 6×1.4　㋒ 6×2.08　㋓ 6×0.85
7 ① 8.3×0.7　② 29.3×0.4　③ 0.9×0.6　④ 0.2×0.03　⑤ 0.5×0.8　⑥ 1.25×0.4
かけ算の意味が，さらにはっきりわかったよ。
47

■ 数直線を活用して数量の関係をとらえる
数直線を用いると，乗数が1より小さい場合はすべて基準量の左側に積があることを視覚的にとらえやすい。乗数を0.6以外の純小数にして計算し，数直線でも積の大きさを確認させたい。

第6時／9
目標 純小数をかけると，積は被乗数より小さくなることを理解し，説明することができる。
準備 【教】数直線の拡大図
I 1.（4，1）問題を把握し，立式して積を求める。
【反応例】➡板書例
●答えの見当もつけさせる。
●0.6Lの方は積が400より小さいことに気づかせ，2につなげる。
II 2.（🌱，2）乗数の大きさと積の大きさの関係を調べる。
【手だて】かけ算をすると，必ず被乗数より積が大きくなると考えている児童には，数直線を用いたり，いくつかの純小数をかけてみたりして，被乗数よりも積が小さくなる場合があることをとらえさせる。
●p.42で学習した乗法の意味を振り返る。
思・判・表 記録 乗数が純小数の場合の被乗数と積の大きさについて，数直線を用いて考え，説明している。（観察・ノート）
III 3.（🍀）純小数をかけたときの積の大きさについてまとめる。
4.（6，7）練習問題に取り組む。
知・技 乗数が純小数の場合は，積が被乗数より小さくなることを理解している。（観察・ノート）

第6時の板書例
I 5月28日
1Lの重さが400gの土があります。この土の1.3L, 0.6Lの重さは，それぞれ何gですか。
1.3L 式 400×1.3＝520 答え 520g
0.6L 式 400×0.6＝240 答え 240g
・0.6Lのほうは，積が400より小さくなっている。
・かけ算をしたのに，小さくなることがあるのかな。
II かける数の大きさと積の大きさの関係を調べよう。
400gを1とみたとき，0.6にあたる重さが240g。
前に学習したかけ算の意味と同じ。
III 1より小さい数をかけると，「積＜かけられる数」となる。
1より小さい数にあたる大きさを求めるときも，かけ算を使える。
6 ㋐ ㋓ ・計算をしなくてもわかるね。
7 ① 8.3×0.7＝5.81　② 29.3×0.4＝11.72　③ 0.9×0.6＝0.54　④ 0.2×0.03＝0.006　⑤ 0.5×0.8＝0.40　⑥ 1.25×0.4＝0.500
教・47　79

授業の流れをつかみやすい！
授業の展開例を具体的に解説しているので、授業のイメージを端的につかむことができます。

Check!
記録、指導に生かす2つの評価規準例！
毎時間の評価規準は、**「記録に生かす評価規準」と「指導に生かす評価規準」**の例を展開に合わせて示しています。

Check!
思考や過程が見える板書例！
原則として、毎時間の板書例を掲載しています。板書例の中では、数学的な見方・考え方を顕在化させるきっかけとなる児童の発言や教師の投げかけ例（　）と、数学的な見方・考え方の具体的解釈（　）を示しています。
（　）と（　）を確認することで、授業で働かせたい数学的な見方・考え方を具体的にとらえることができます。

キーワードから見る教科書

学習指導要領や現在の社会におけるキーワードに対して、「新編 新しい算数」でどのように取り組んでいるかをまとめました。従来の教科書からどのように進化しているか、ぜひご覧ください。

幼保小の円滑な接続 ～入学当初の学習をサポート

幼保小連携

入門期の教科書は特別仕様！

●なかまづくりと かず
●いくつと いくつ
●なんばんめ

５月中旬頃までの使用を想定しており、小学校での生活や学習に慣れるまでの１年生の学びをサポートします。

算数の学習に自信をもって、次の教科書へ

▲１年②

先生の声

以前は教科書の内側に置くと、ブロックが動いてしまいましたが、令和２年度用から１年①がA4判になり、とても使いやすくなりました！

Check!

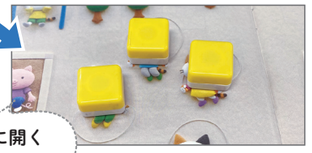
１年①はA4判を継続！

令和２年度用から継続して、１年①はA4判に大判化し、綴じ方を改良したため、無理なくブロックを置くことができるなど、数学的活動にスムーズに取り組めます。

紙面が広いので置きやすい！

▲平成 27 年度用教科書（B5 判）

◀令和６年度用教科書（A4 判）



フラットに開くので置きやすい！

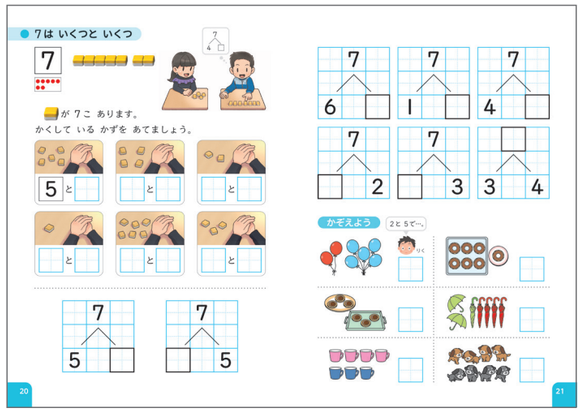
▲令和６年度用教科書（A4 判）

先生の声

教科書を引き出しにしまってから、ノートを出して…。出し入れだけでも１年生は時間がかかってしまいます。

教科書に書き込めるオールインワン型

授業中に教科書やノートを出し入れする必要がなく、算数の学習に集中して取り組めます。
また、書き込みに適した専用紙を使用しています。



▲１年①
p.20～21

別冊「スタートカリキュラム」もご覧ください。

特別支援教育、ユニバーサルデザイン

特別支援教育

先生の声

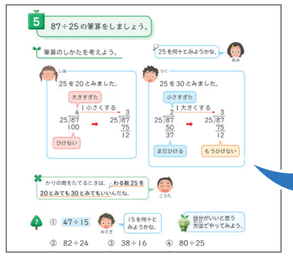
どんな特性をもつ子どもにとっても見やすく、使いやすい紙面がよいですね。

Check!

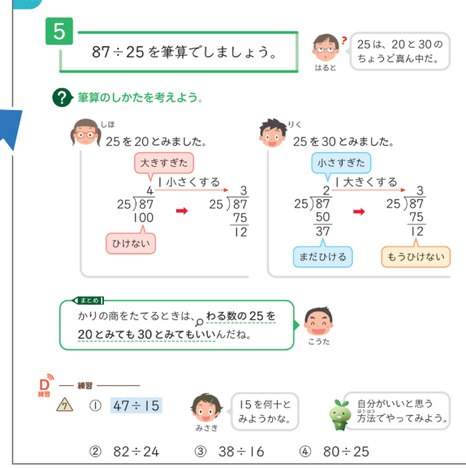
誰にとっても見やすく、使いやすい紙面の工夫

色数や色調、記号のデザインなどの工夫を行い、さらに見やすく、使いやすい紙面を目指しました。

▼令和２年度用教科書４年上 p.104



▼令和６年度用教科書４年上 p.102



色数、色調の工夫

全体は落ち着いた雰囲気の紙面にし、児童に注目させたい箇所に強調色を使用しました。

メリハリをつけた枠囲み

枠囲みの形や色を見直し、メリハリをつけることにより、重要な箇所をわかりやすく、かつ全体をすっきりさせました。

読みやすさの重視

すべての文章を読みやすい位置で改行しています。

Check!

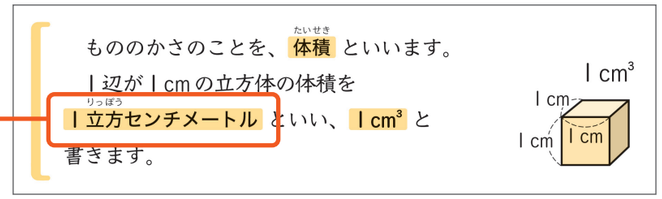
「めあて」や「まとめ」がひと目でわかる！

マークで区別するのではなく、記号「？」や言葉「まとめ」で児童に伝わりやすくなるように配慮しました。

Check!

重要用語をとらえやすく！

ひと目ではっきりわかるように、太文字の使用に加え、マーカーを引きました。

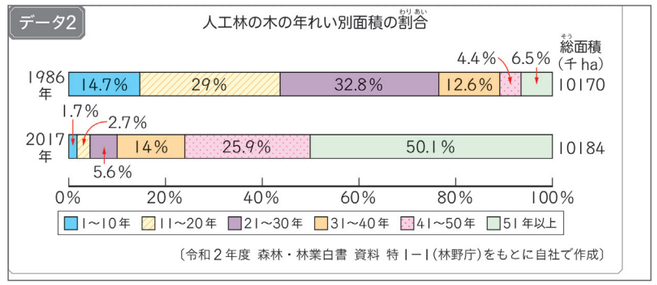


▲令和６年度用教科書５年上 p.18

カラーバリアフリーへの配慮

「色覚問題研究グループぱすてる」様に、色覚特性に関わるチェックをしていただきました。

図やグラフでは色の区別だけでなく、形や模様でもきちんと区別できるように配慮しています。



▲令和６年度用教科書５年下 p.122

小中の円滑な接続

＃小中連携　＃学習の振り返り

6年間の算数の学習の振り返り

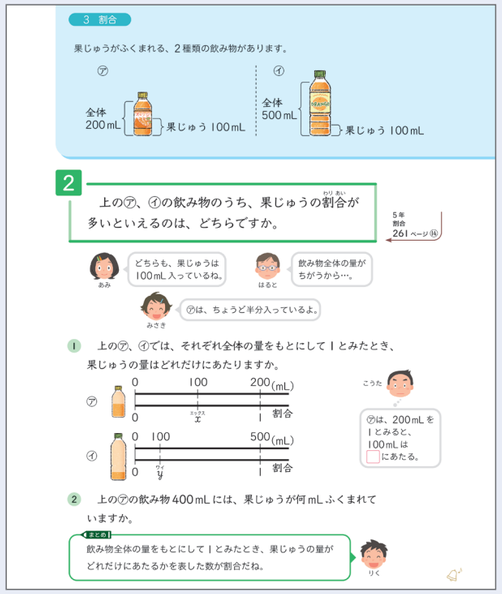
●6年最終単元として、「算数のしあげ」を設定しています。6年間の成長を実感し、算数の理解を確実にして、自信をもって中学校への学習へと進むことができます。

「算数のしあげ」の構成

「数と計算」領域：本時の問題 ▶ 練習問題 ▶ 「数と計算」の目 →
「図形」領域：本時の問題 ▶ 練習問題 ▶ 「図形」の目 →
「測定」領域：本時の問題 ▶ …

練習問題を解いて、知識・技能を定着させるだけでなく、**従来の授業スタイルで各領域に関わる核となる内容を振り返る**ことができます。

▼6年 p.211「算数のしあげ」



先生の声

中学校でも「速さ」や「割合」はつまずきが多いので、卒業前にしっかり定着させたいです。

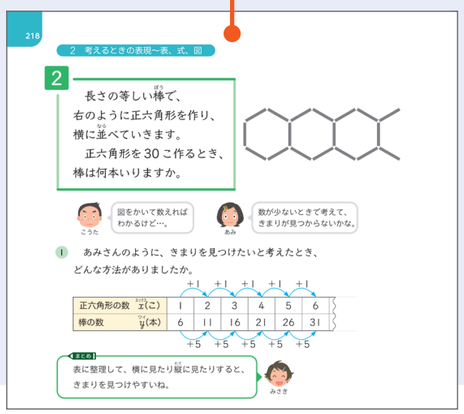
「倍と割合」の扱い → p. 48

「速さ」や「割合」は特に丁寧に展開

速さや割合の意味を見直した後に、練習問題にも取り組み、理解のさらなる定着を図ります。

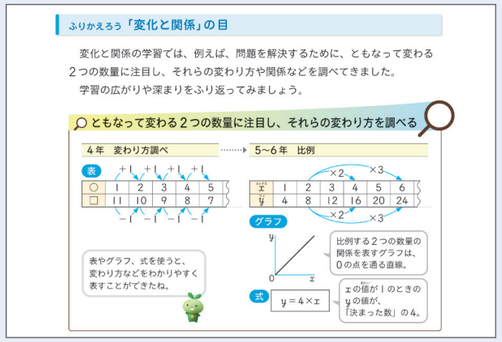
数学的な表現の振り返り

中学校以降ますます活用する数学的な表現やその機能を振り返り、中学校の学習につなげます。



▲6年 p.218「算数のしあげ」

▼6年 p.213「算数のしあげ」



「数学的な見方・考え方」の成長を実感させ、中学校の学習へ

各領域の最終ページでは、算数の学習で働かせてきた「数学的な見方・考え方」をもとに学習の広がりや深まりを俯瞰的に振り返り、中学校の学習へつなぎます。

系統的な文字式の素地づくり

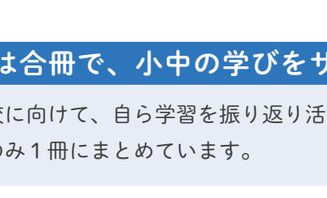
6年第2単元「文字と式」

●6年までの式に関する学習を統合して、x や y などの文字を用いた式表現を学習します。中学校でも苦手とする生徒が少なくないため、場面や関係などの式への表現や式の読み取りを重視した展開です。

3年下 p.60 □を使った式（未知数）
→
4年下 p.52 □を使った式（変数）

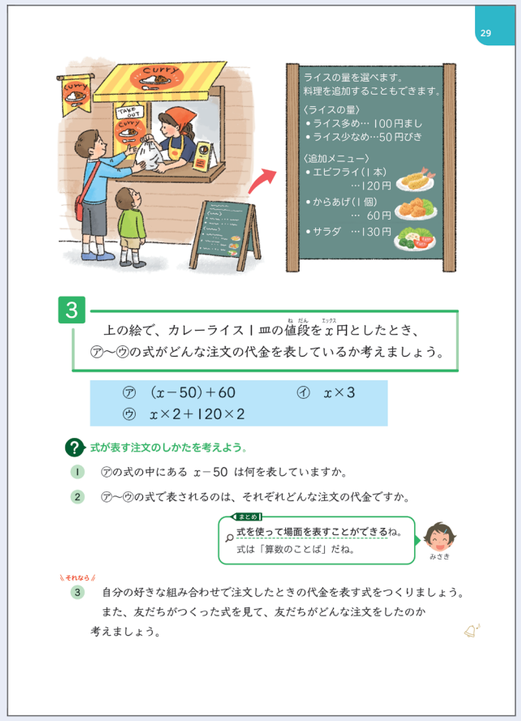
「文字と式」の単元を第2単元に配し、**6年のはじめから文字を使った式に慣れていきます。**

▼6年 p.28「文字と式」



中学校の方程式の先取りではなく、場面や関係を式に表すことや式の読み取りに重点を置き、数学的な表現力や読解力を伸ばします。

▼6年 p.29「文字と式」



中学校へ向けて安心感をもたせる工夫

6年単元末＋「算数卒業旅行」

安心感と期待をもって、中学校の学習へ

6年単元末「中学の旗」と6年巻末「算数卒業旅行」で、中学校の数学の学習は、算数の学習がもとになって広がるイメージをもつことができます。

▼6年 p.141「角柱と円柱の体積」単元末

中学 中学校では、右のような立体の体積の求め方を考えるよ。

▼6年 p.222「算数卒業旅行」

中学 中学校では、0より小さい数にまで数の世界を広げて、小学校と同じように計算について考えたり、比例や反比例のようなともなって変わる2つの数量の変わり方をくわしく調べたりする学習をします。

6年は合冊で、小中の学びをサポート

●中学校に向けて、自ら学習を振り返り活用する力を伸ばすとともに、合冊構成に慣れ親しむことができるよう、6年のみ1冊にまとめています。

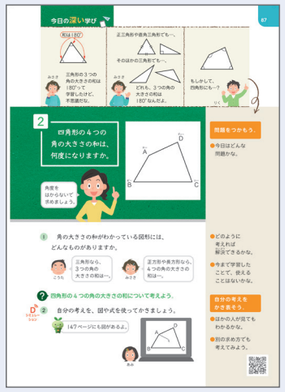
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

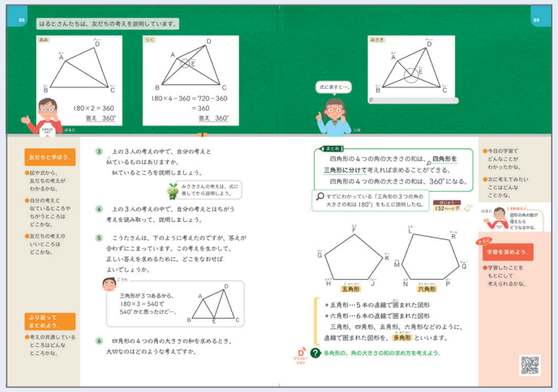
＃個別最適な学び　＃協働的な学び

●「今日の深い学び」などでは、協働的な学びを通してそれぞれの児童の学びが最適なものになることを目指しました。

今日の深い学び

▼5年上 p.87～89「図形の角」





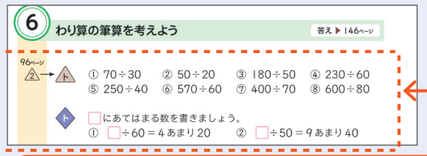
協働的な学びの練り上げによる過程では、自分の考えと他者の考えの比較・検討に主眼を置きました。**多様な考えに触れることで、協働的な学びの中で自分の考えをより最適なものに変容させる個別最適な学びも充実**します。

「今日の深い学び」→ p. 26

ほじゅうのもんだい

▼4年上 p.96 練習問題（本文）

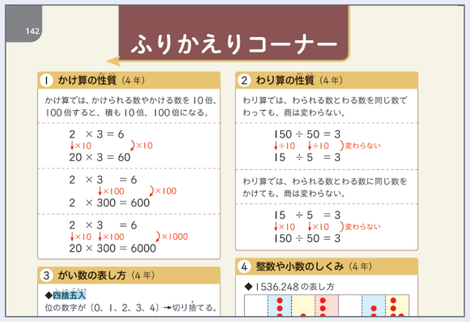
▼4年上 p.141 ほじゅうのもんだい（巻末「新しい算数プラス」）



巻末オプション教材「新しい算数プラス」に、本文の練習問題とリンクした補充問題を**原則として全単元に設定**しています。
難易度別の2段階の問題で構成しているので、**個の習熟度に応じて**取り組むことができます。
トライ：2と同程度の基礎・基本の問題
トライ：2より少し難しい問題

ふりかえりコーナー

▼5年上 p.142 ふりかえりコーナー（巻末「新しい算数プラス」）



当該の巻の学習に必要な既習の内容をまとめました。**個別の理解状況に応じて、児童が自ら既習を確かめたり調べたり**できます。
主体的な学習の習慣化にも有効です。

現代的な教育課題や社会課題への取り組み

＃SDGs
＃読解力
＃情報活用能力

先生の声

算数ならではの読解力を高めさせたいです。

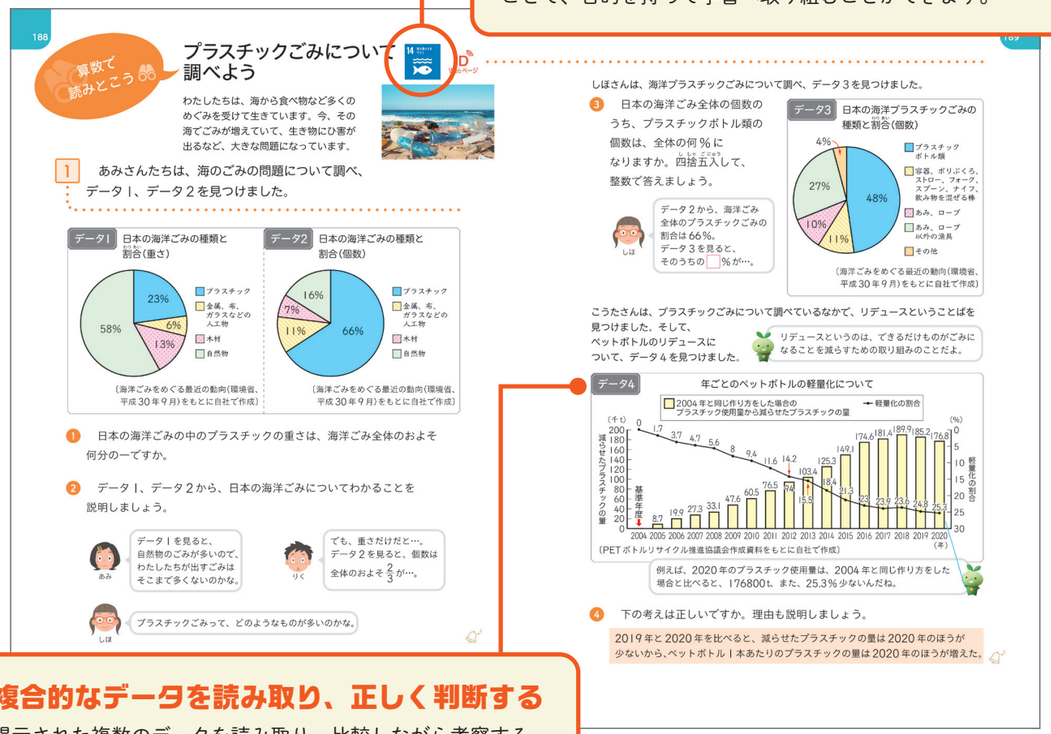
現代の社会課題に対して、算数の視点で考える力を育てたいです。

情報の読解力や活用能力を伸長させる
特設ページ「算数で読みとこう」を4年から上下巻に1箇所ずつ設定しています。

Check!

SDGsへの興味・関心を高める
各テーマがSDGsの17のゴールのどれに当てはまるかを示すことで、目的を持って学習へ取り組むことができます。

▼6年 p.188～189



複合的なデータを読み取り、正しく判断する
提示された複数のデータを読み取り、比較しながら考察することを繰り返して課題について考える力を育成します。

SDGs関連や身近な教育課題よりテーマを選定
様々な課題に対して、算数の学習を活用してデータを読解し、判断する力を伸長させます。

	学年・巻・ページ	内　容
SDGs	4上 p.132～133	食べ残しをへらそう（給食の残食に関する情報の読解、考察、判断）
	4下 p.116～117	ぼうさいについて考えよう（防災・減災に関する情報の読解、考察、判断）
	5上 p.120～121	データにかくれた事実にせまろう（データの背景に考えを及ぼせた判断）
SDGs	5下 p.122～123	地球温だん化について考えよう（地球温暖化に関する情報の読解、考察、判断）
	6年 p.86～87	データにかくれた事実にせまろう（データの背景に考えを及ぼせた判断）
SDGs	6年 p.188～189	プラスチックごみについて調べよう（海洋ごみに関する情報の読解、考察、判断）

プログラミング教育

プログラミング的思考　# ICT 活用

先生の声

算数科ならではの
プログラミング教育を
行いたいです。

Check!

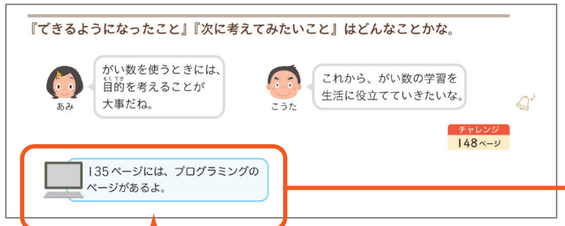
「プログラミングを体験しよう！」

教科書の特設ページ「プログラミングを体験しよう！」や
QR コンテンツを活用して、コンピュータを使った
プログラミングを体験することが可能です。

「プログラミングを体験しよう！」掲載箇所

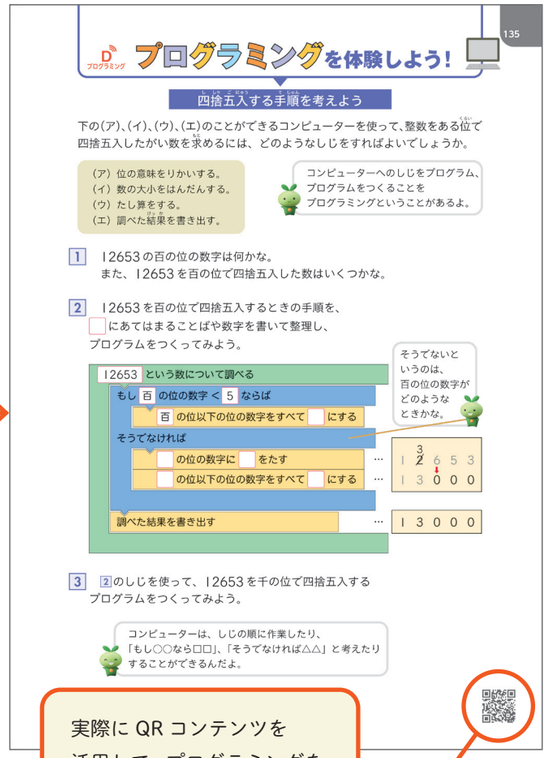
学年・巻・ページ	内　容
4 上 p.135	四捨五入する手順を考えよう（がい数を求めよう）
5 上 p.124	倍数を求める手順を考えよう（公倍数を求めよう）
5 下 p.130	正多角形をかく手順を考えよう（正多角形をかこう）
6 年 p.232 ～ 233	数の並べかえ方を考えよう（代表値を求めよう）

▼ 4 年上 p.130「がい数の表し方と使い方」単元末

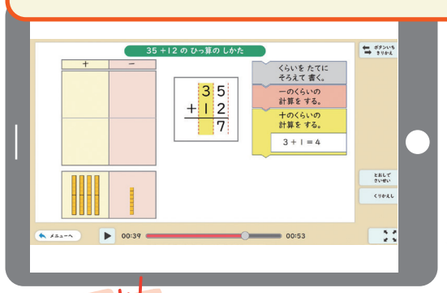


「がい数の表し方と使い方」の単元末に
「プログラミングを体験しよう！」への誘導があります。

▼ 4 年上 p.135



2 年の「筆算のしかた」の動画では、手順を
指示ブロックのように表示し、**プログラミング的な思考の素地を培う**ことができるようにしました。



◀ 2 年上
p.15

実際に QR コンテンツを
活用して、プログラミングを
体験することができます。

Check!

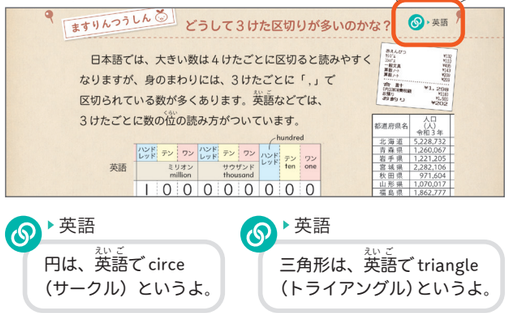
スクラッチにも対応

令和 2 年度用教科書で使用できたコンテンツに加え、スクラッチでのプログラミング体験もできるようになりました。

他教科関連

●他教科との関連を特に意図した箇所には、SDGs マークを付し、教科間のつながりを意識できるようにしました。

▼ 4 年上 p.13



英語
円は、英語で circle
（サークル）というよ。

▲ 3 年下 p.5

英語
三角形は、英語で triangle
（トライアングル）というよ。

▲ 3 年下 p.80

英語に触れる機会となる箇所で、関連を明示しています。

▼ 3 年下 p.31

理科の学習で活用する内容を、該当箇所に明示しています。

カリキュラム・マネジメント

●単元末「たしかめよう」には、15 分の使用を目安に区切りのマークを付けています。
単元末の 1 コマ（45 分）は、3 分割して短時間学習で扱うこともできます。

例）5 時間扱いの単元の場合

使用イメージ例 ①　45 分× 5 コマ

単元末も 1 単位時間で扱う場合

短時間学習（15 分）	読書など	読書など	読書など	読書など	読書など
1 コマ（45 分）	本文	本文	本文	本文	単元末 Ⓐ Ⓑ Ⓒ

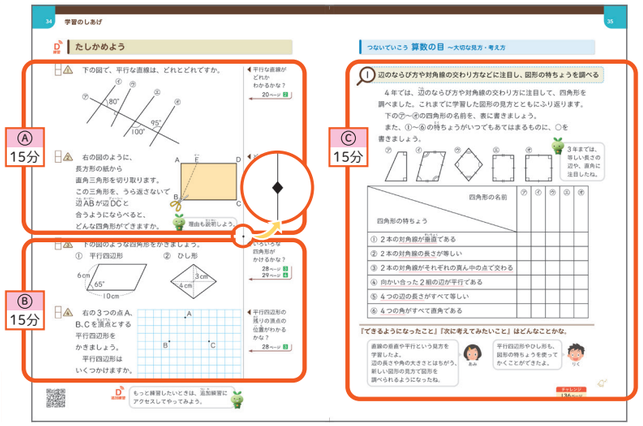
使用イメージ例 ②

15 分× 3 コマ、45 分× 4 コマ

単元末を 15 分ごとに 3 分割し、
短時間学習で使用する場合

短時間学習（15 分）	読書など	Ⓐ	読書など	Ⓑ	Ⓒ
1 コマ（45 分）	本文	本文	本文	本文	新単元

▼ 4 年下 p.34～35「垂直、平行と四角形」単元末



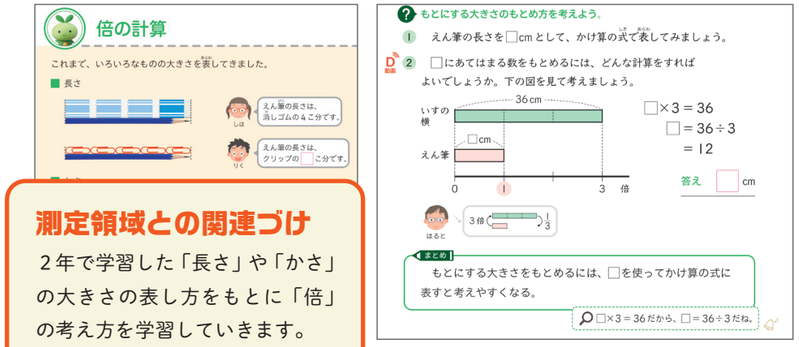
【倍と割合】教材の特長的な取り扱い

＃倍　＃割合　＃測定

● 4 年「簡単な場合についての割合」から割合の学習が始まりますが、「新編 新しい算数」では、下学年から、**割合に関する学習をていねいに積み上げられるように配慮**しています。

3 年

▼3 年下 p.76、79「倍の計算」



測定領域との関連づけ

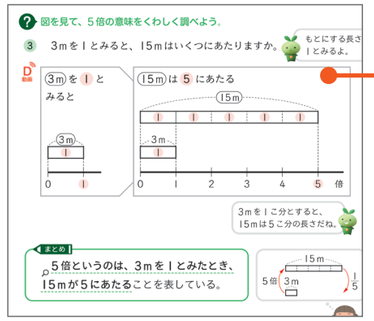
2 年で学習した「長さ」や「かさ」の大きさの表し方をもとに「倍」の考え方を学習していきます。

三用法の関連づけ

3 年以降は、倍に関する内容を単元化して、三用法をセットで扱っています。**常に三用法を相互に関連づけてとらえることで、倍についての理解を深められます。**

4 年

▼4 年上 p.113「倍の見方」



数直線を活用した理解

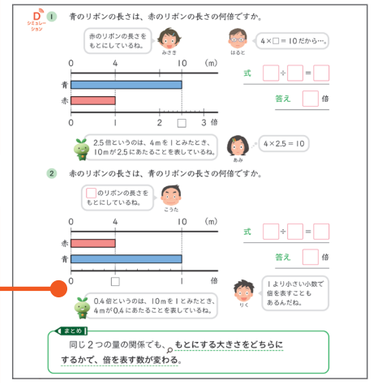
「1 とみたとき、○にあたる」という倍の意味は、言葉だけでなく、**数直線を活用した理解**を重視しています。

基準量に着目して考える

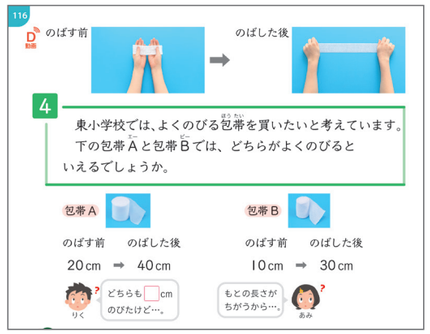
同じ 2 量の比較でも、基準量が変わると倍を表す数が変わることを、数直線をもとに丁寧に考察することにより、基準量、比較量についての理解を深めます。

5 年

▼5 年上 p.65「小数の倍」



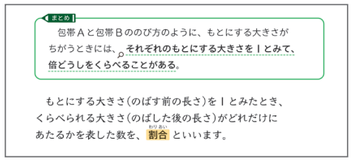
4 年



▲4 年上 p.116、117「倍の見方」

「割合」は連続量で導入

基準量に任意性があり、変化の均質性が仮定しやすい題材を選定しています。



さらに

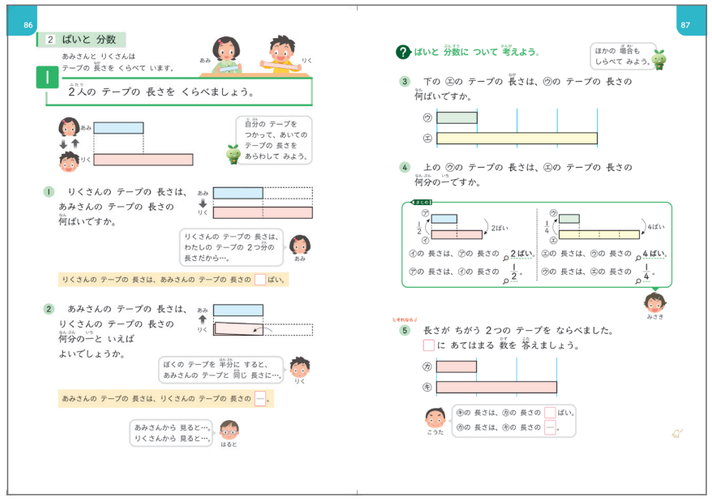
5 年では、学力調査で正答率が低かった割合の問題も、教材化して取り扱っています。

別冊「つまずきへの取り組み」をご覧ください。

【分数】教材の特長的な取り扱い

＃分数　＃割合

● **割合との関連を意識した素地指導**ができるように、配慮しています。



前時までの等分操作と同様に、連続量（テープ）で展開していきます。

分数と倍を関連づけ、割合の素地をつくる

実際にテープを用いて、「一方から見ともう一方は 2 倍」や「もう一方から見ると一方は $\frac{1}{2}$」という見方に触れます。

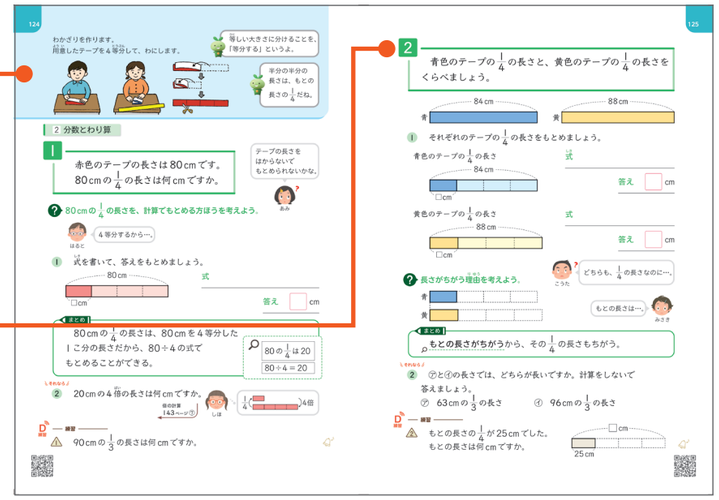
◀ 2 年下 p.86～87「分数」

分数とわり算を関連づけ、割合の素地をつくる

テープを等分する問題を通して、「80 ÷ 4 ＝20」と「80 の $\frac{1}{4}$ は 20」、「20 の 4 倍は 80」を相互に関連づけてとらえていきます。

割合と同様に、基準量に着目して考える

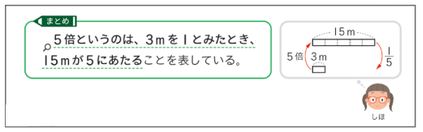
「もとの大きさが違うと、その $\frac{1}{4}$ の大きさも違う」ことを扱い、基準量への意識を高めます。



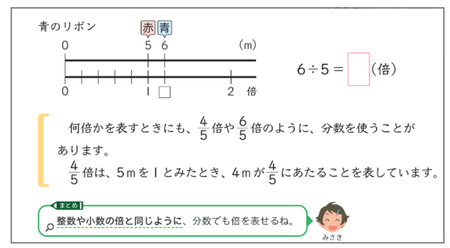
▲3 年上 p.124～125「大きい数のわり算、分数とわり算」

さらに

3 年以降の学習でも、分数と割合を関連づけて取り扱っています。



▲4 年上 p.113「倍の見方」



▲5 年上 p.112「分数と小数、整数の関係」

【統計】教材の特長的な取り扱い

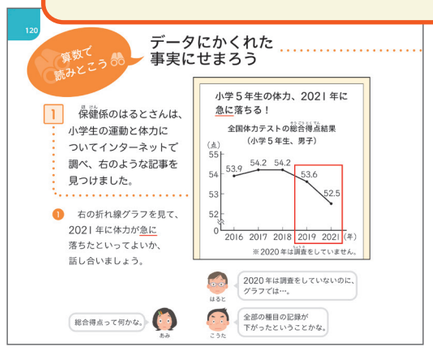
＃統計　＃データの活用　＃ PPDAC サイクル

●児童が解決したくなるような題材で、PPDAC サイクルを意識した展開で構成し、
6 年間を通して統計的に問題解決する力を高めていくことができるようにしています。

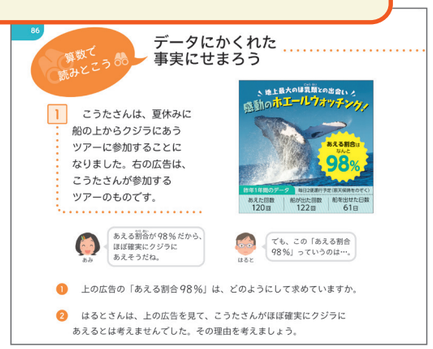
Check!

データにだまされないようにするために

日常生活で目にするデータに対して批判的な考え方を養うために、「算数で読みとこう」内に 新しく「データにかくれた事実にせまろう」を設定しました。



▲５年上 p.120



▲６年 p.86

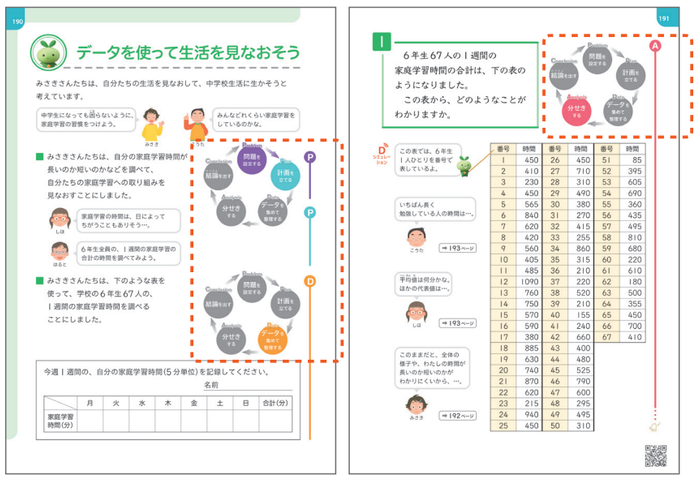
無理のない PPDAC サイクルの理解

５、６年では、単元の学習の後に、統計的な問題解決の方法（PPDAC サイクル）を振り返るページを設け、自分たちが学習してきた過程が PPDAC サイクルであることを実感的に理解できるようにしています。

学習の有用性を実感できる

６年の卒業間近の時期にミニ単元**「データを使って生活を見なおそう」を新設**しました。
これまでに学習してきた統計的な問題解決の方法（PPDAC サイクル）を、自らの生活改善に活用します。さらに、PPDAC サイクルの段階を明示し、どの過程にいるのか意識しながら取り組むことができます。

▲５年下 p.88「帯グラフと円グラフ」



▲６年 p.190〜191「データを使って生活を見なおそう」

著作関係者一覧

〈代表〉
清水美憲　筑波大学教授

〈代表〉
真島秀行　お茶の水女子大学名誉教授

〈顧問〉
藤井斉亮　東京学芸大学名誉教授

赤川峰大　神戸大学附属小学校副校長
浅田真一　国立学園小学校教諭
阿部一貴　熊本県熊本市立託麻東小学校教諭
雨宮秀樹　山梨県甲府市立北新小学校校長
池田敏彦　前長崎県長崎市立桜町小学校校長
石原　直　東北福祉大学教授
市川伸一　帝京大学中学校・高等学校校長補佐
市川　啓　宮城教育大学准教授
岩﨑由佳子　長崎県長崎市立西北小学校教諭
植田悦司　広島大学附属小学校教諭
榎本哲士　北海道教育大学講師
太田伸也　東京学芸大学名誉教授
大谷一義　前埼玉県東松山市立松山第一小学校校長
大谷　実　金沢大学教授
大村英視　東京都目黒区立碑小学校教諭
岡崎隆信　北海道札幌市立二十四軒小学校教諭
尾形祐樹　東京学芸大学附属小金井小学校教諭
岡部寛之　早稲田実業学校初等部教諭
春日　学　東京都台東区立浅草小学校教諭
勝進亮次　前東京都品川区立御殿山小学校校長
菊地良幸　成城学園初等学校教諭
木月康二　東京都新宿区立四谷小学校教諭
久下谷明　お茶の水女子大学附属小学校教諭
久保元城　軽井沢風越学園教諭
倉次麻衣　お茶の水女子大学附属小学校教諭
栗田辰一朗　東京学芸大学附属世田谷小学校教諭
黒岩朋宏　神奈川県川崎市立子母口小学校教諭
小泉　友　東京都立川市立幸小学校教諭
小林裕直　山梨県大月市立大月東小学校教諭
米田重和　佐賀大学教授
近藤修史　高知大学教育学部附属小学校教諭
近藤美里　兵庫県神戸市立本山南小学校教諭
齊藤一弥　島根県立大学教授
笹野貴仁　長崎県長崎市立高尾小学校教諭
佐々祐之　北海道教育大学教授
佐藤　拓　山梨県富士河口湖町立船津小学校教諭
佐藤寿仁　岩手大学准教授
篠田啓子　熊本県熊本市立山ノ内小学校教諭
清水宏幸　山梨大学教授
下原英雄　熊本県熊本市立託麻東小学校教諭
白井一之　東京都荒川区立第一日暮里小学校校長
杉山修平　兵庫県神戸市立西須磨小学校教頭
清野辰彦　東京学芸大学教授
添田佳伸　宮崎大学教授
高橋昭彦　DEPAUL 大学准教授
高橋丈夫　成城学園初等学校副校長
立花正男　岩手大学教授
谷口智也　長崎県長崎市立高尾小学校教諭
角田大輔　山梨大学准教授
内藤信義　東京都板橋区立天津わかしお学校副校長
中野俊幸　高知大学教授
中野博之　弘前大学教授
中村光一　東京学芸大学教授
中村潤一郎　昭和学院小学校教頭
中村真紀　神奈川県川崎市立南河原小学校教諭
西尾博行　前武庫川女子大学特任教授
西村圭一　東京学芸大学教授
二宮裕之　埼玉大学教授
長谷　豊　東京都目黒区立八雲小学校校長
羽中田彩記子　前日本女子大学特任教授
花園隼人　宮城教育大学准教授
早川　健　山梨大学教授
日出間均　十文字学園女子大学教授
日野圭子　宇都宮大学教授
藤本邦昭　熊本県熊本市立田迎小学校校長
舟橋友香　奈良教育大学准教授
細萱裕子　東京都豊島区立長崎小学校教諭
細川　力　東京都港区立高輪台小学校校長
堀辺千晴　成城学園初等学校教諭
本田貴士　熊本県熊本市立小島小学校教諭
前田一誠　環太平洋大学教授
益子典文　岐阜大学教授
松浦武人　広島大学教授
松野　進　前神奈川県川崎市立東門前小学校校長
御園真史　島根大学准教授
宮脇真一　熊本県菊池郡大津町立大津小学校校長
村松勇介　大阪府大阪市立味原小学校教諭
村元秀之　北海道札幌市立資生館小学校校長
盛田恭平　大阪市教育センター指導主事
森本　明　福島大学教授
両角達男　横浜国立大学教授
山内浩司　大阪府大阪市立三国小学校教諭
山﨑理樹　兵庫県神戸市立本山南小学校校長
山中佑介　大阪府寝屋川市立中央小学校教諭
山本朋弘　中村学園大学教授
横須賀咲子　東京都台東区立浅草小学校教諭
横田　良　前神奈川県横須賀市立鷹取小学校校長
渡辺秀貴　創価大学教授

■特別支援教育に関する指導・助言・校閲
青山新吾　ノートルダム清心女子大学准教授
菊地一文　弘前大学教授

■ ICT の活用に関する指導・助言・校閲
朝倉一民　北海道札幌市立発寒南小学校教頭
稲垣　忠　東北学院大学教授
北澤　武　東京学芸大学教授
寺澤孝文　岡山大学教授
堀田博史　園田学園女子大学教授
三井一希　山梨大学准教授
森本康彦　東京学芸大学教授

東京書籍株式会社
ほか３名

●**色彩デザインに関する編集協力**：色覚問題研究グループぱすてる

年間指導　計画一覧

1 学年

		単元名	指導時数
前期(61)	1学期(41)	★くらべたことがあるかな	1
		★おおいのはどちらかな	
		① なかまづくりとかず	15
		② なんばんめ	2
		★どのようにかわるかな	1
		★しあげよう	
		③ あわせていくつ ふえるといくつ	8
		☆おぼえているかな？	—
		④ のこりはいくつ ちがいはいくつ	9
		⑤ どちらがながい	5
		⑥ わかりやすくせいりしよう	3
		⑦ 10 よりおおきいかず	9
		⑧ なんじなんじはん	1
	2学期(48)	☆おぼえているかな？	—
		⑨ 3つのかずのけいさん	3
		⑩ どちらがおおい	4
		☆おぼえているかな？	—
		⑪ たしざん	10
		☆おぼえているかな？	—
		⑫ かたちあそび	4
		⑬ ひきざん	10
		★どんなけいさんになるのかな？	2
		★けいさんぴらみっど	2
		☆おぼえているかな？	—
後期(59)	3学期(31)	⑭ おおきいかず	14
		⑮ どちらがひろい	1
		⑯ なんじなんぷん	2
		★ビルをつくろう	1
		⑰ たしざんとひきざん	5
		⑱ かたちづくり	6
		★1 ねんのふくしゅう	2
		計	120

予備時数　16

2 学年

		単元名	指導時数
前期(78)	1学期(53)	★学びのとびら	1
		① グラフとひょう	3
		② たし算のひっ算	8
		③ ひき算のひっ算	8
		★どんな計算になるのかな？	2
		④ 長さのたんい	9
		⑤ 3 けたの数	12
		⑥ 水のかさのたんい	8
		⑦ 時こくと時間	2
		☆おぼえているかな？	—
		⑧計算のくふう	5
		⑨ たし算とひき算のひっ算	10
		⑩ 長方形と正方形	10
	2学期(57)	新しい算数プラス ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
後期(70)	2学期(48)	⑪ かけ算(1)	17
		⑫ かけ算(2)	15
		☆おぼえているかな？	—
		⑬ 4 けたの数	11
		⑭ 長いものの長さのたんい	6
		⑮ たし算とひき算	5
		⑯ 分数	5
		☆おぼえているかな？	—
	3学期(38)	⑰ はこの形	5
		★計算ピラミッド	2
		★2 年のふくしゅう	4
		新しい算数プラス ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
		計	148

予備時数　27

3 学年

		単元名	指導時数
前期(81)	1学期(48)	★学びのとびら	1
		① かけ算	8
		② 時こくと時間のもとめ方	4
		③ わり算	9
		☆おぼえているかな？	—
		④ たし算とひき算の筆算	7
		★考える力をのばそう	1
		⑤ 長いものの長さの はかり方と表し方	7
		⑥ ぼうグラフと表	9
		⑦ 暗算	2
		⑧ あまりのあるわり算	7
		⑨ 大きい数のしくみ	10
		⑩ かけ算の筆算(1)	11
		☆おぼえているかな？	—
	2学期(61)	⑪ 大きい数のわり算、分数とわり算	4
		★どんな計算になるのかな？	1
		新しい算数プラス かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
後期(68)	3学期(40)	⑫ 円と球	8
		⑬ 小数	11
		⑭ 重さのたんいとはかり方	9
		☆おぼえているかな？	—
		⑮ 分数	10
		☆おぼえているかな？	—
		⑯ □を使った式	3
		⑰ かけ算の筆算(2)	10
		☆おぼえているかな？	—
		○倍の計算	3
		⑱ 三角形と角	8
		☆おぼえているかな？	—
		○そろばん	2
		★考える力をのばそう	1
		★3 年のふくしゅう	3
		新しい算数プラス かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
		計	149

予備時数　26

4 学年

		単元名	指導時数
前期(80)	1学期(53)	☆私と算数	—
		★学びのとびら	1
		① 大きい数のしくみ	7
		② 折れ線グラフと表	9
		③ わり算の筆算(1) —わる数が 1 けた	11
		④ 角の大きさ	9
		⑤ 小数のしくみ	13
		★考える力をのばそう	1
		○そろばん	2
		⑥ わり算の筆算(2) —わる数が 2 けた	14
		○倍の見方	4
		⑦ がい数の表し方と使い方	8
		☆おぼえているかな？	—
	2学期(61)	★算数で読みとこう	1
		新しい算数プラス プログラミングを体験しよう！	
		かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
後期(74)	3学期(40)	⑧ 計算のきまり	8
		⑨ 垂直、平行と四角形	13
		⑩ 分数	9
		☆おぼえているかな？	—
		⑪ 変わり方調べ	4
		☆おぼえているかな？	—
		⑫ 面積のくらべ方と表し方	10
		⑬ 小数のかけ算とわり算	15
		★どんな計算になるのかな？	1
		⑭ 直方体と立方体	9
		★考える力をのばそう	1
		★算数で読みとこう	1
		★4 年のふくしゅう	3
		新しい算数プラス かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		数直線の図を使って考えてみよう	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
		計	154

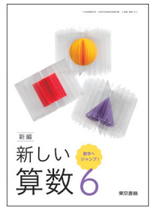
予備時数　21

5 学年

		単元名	指導時数
前期(79)	1学期(51)	☆私と算数	—
		★学びのとびら	1
		① 整数と小数	5
		② 直方体や立方体の体積	8
		③ 比例	4
		☆おぼえているかな？	—
		④ 小数のかけ算	9
		⑤ 小数のわり算	9
		○ 小数の倍	5
		★どんな計算になるのかな？	2
		☆おぼえているかな？	—
		⑥ 合同な図形	8
		⑦ 図形の角	6
		⑧ 偶数と奇数、倍数と約数	12
		⑨ 分数と小数、整数の関係	6
		★考える力をのばそう	2
		★算数で読みとこう	2
		☆おぼえているかな？	—
	2学期(65)	新しい算数プラス プログラミングを体験しよう！	
		かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		数直線の図を使って考えてみよう	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
後期(81)	3学期(44)	⑩ 分数のたし算とひき算	10
		⑪ 平均	6
		⑫ 単位量あたりの大きさ	10
		⑬ 四角形と三角形の面積	11
		☆おぼえているかな？	—
		⑭ 割合	10
		☆おぼえているかな？	—
		⑮ 帯グラフと円グラフ	8
		⑯ 変わり方調べ	1
		⑰ 正多角形と円周の長さ	9
		⑱ 角柱と円柱	7
		★考える力をのばそう	2
		★算数で読みとこう	2
		★5 年のふくしゅう	5
		新しい算数プラス プログラミングを体験しよう！	
		かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
		計	160

予備時数　15

6 学年



		単元名	指導時数
前期(78)	1学期(54)	☆私と算数	—
		★学びのとびら	1
		① 対称な図形	13
		② 文字と式	5
		③ 分数×整数、分数÷整数、分数×分数	13
		④ 分数÷分数	7
		○ 分数の倍	3
		★どんな計算になるのかな？	2
		☆おぼえているかな？	—
		⑤ 比	8
		☆おぼえているかな？	—
		★算数で読みとこう	2
		⑥ 拡大図と縮図	8
		⑦ データの調べ方	10
		⑧ 円の面積	6
		☆おぼえているかな？	—
	2学期(62)	⑨ 角柱と円柱の体積	5
		⑩ およその面積と体積	5
		☆おぼえているかな？	—
		★考える力をのばそう	2
		⑪ 比例と反比例	16
		⑫ 並べ方と組み合わせ方	6
		★考える力をのばそう	2
		★算数で読みとこう	2
後期(73)	3学期(35)	○ データを使って生活を見なおそう	5
		⑬ 算数のしあげ	19
		★算数卒業旅行	11
		新しい算数プラス プログラミングを体験しよう！	
		かたちであそぼう	
		ほじゅうのもんだい	
		おもしろもんだいにチャレンジ	
		数直線の図を使って考えてみよう	
		ふりかえりコーナー	
		さくいん	
		計	151

予備時数　24

予備時数も十分に確保しています。
複式の指導計画も用意しています。

※表内の太線は、上・下巻の区切りを表しています。
※表内の太破線は、必修部分とオプション部分の区切りを表しています。